

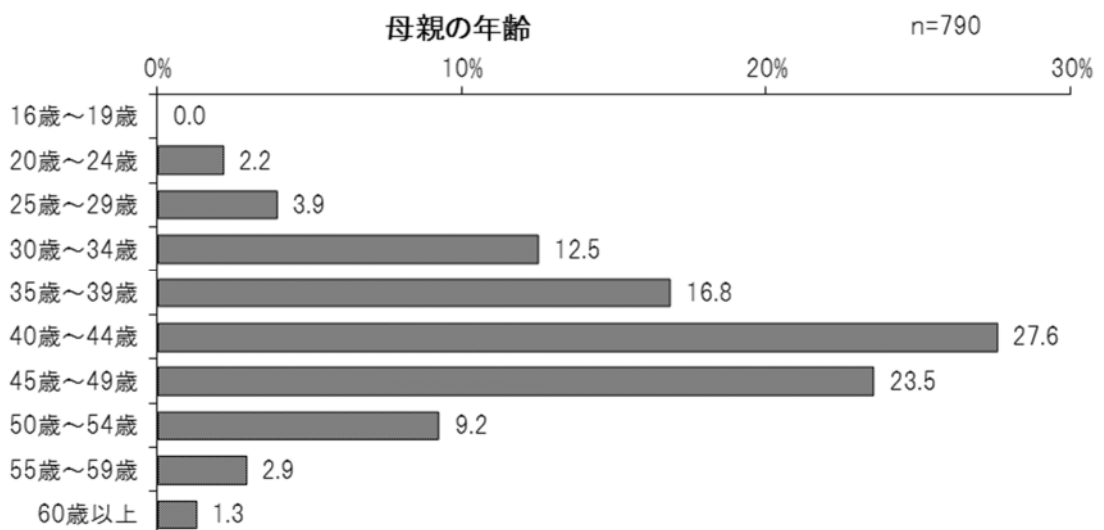
## 第2部 愛知県(名古屋市を含む)

### 1 母子世帯

#### (1) 世帯の状況について

**問1** あなたの現在の年齢はおいくつですか。

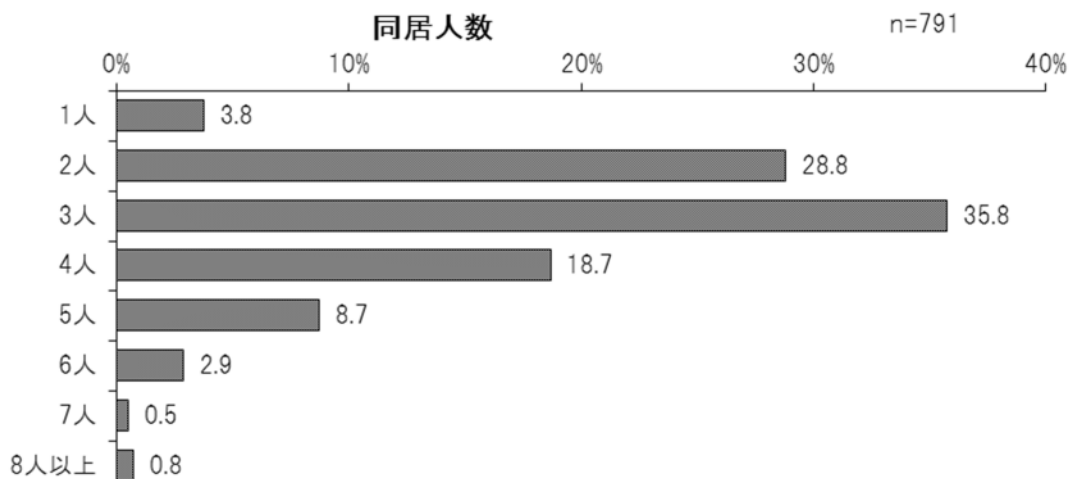
親の年齢は「40歳～44歳」の割合が27.6%と最も高く、次いで「45歳～49歳」が23.5%、「35歳～39歳」が16.8%、「30歳～34歳」が12.5%の順となっており、30歳代(29.3%)、40歳代(51.1%)の占める割合が高くなっている。また、母子世帯の親の平均年齢は41.6歳となっている。



**問2**

あなたと同居されている方は何人いらっしゃいますか。  
あなたを含めた人数でお答えください。

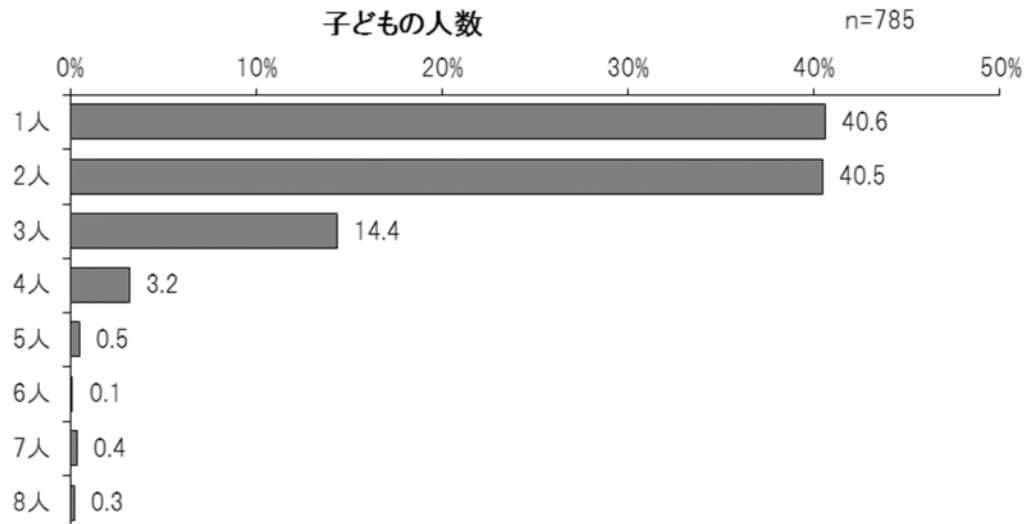
本人を含む同居者の人数は、「3人」と回答した人の割合が35.8%と最も高く、次いで「2人」が28.8%、「4人」が18.7%、「5人」が8.7%の順となっている。



問 3-1

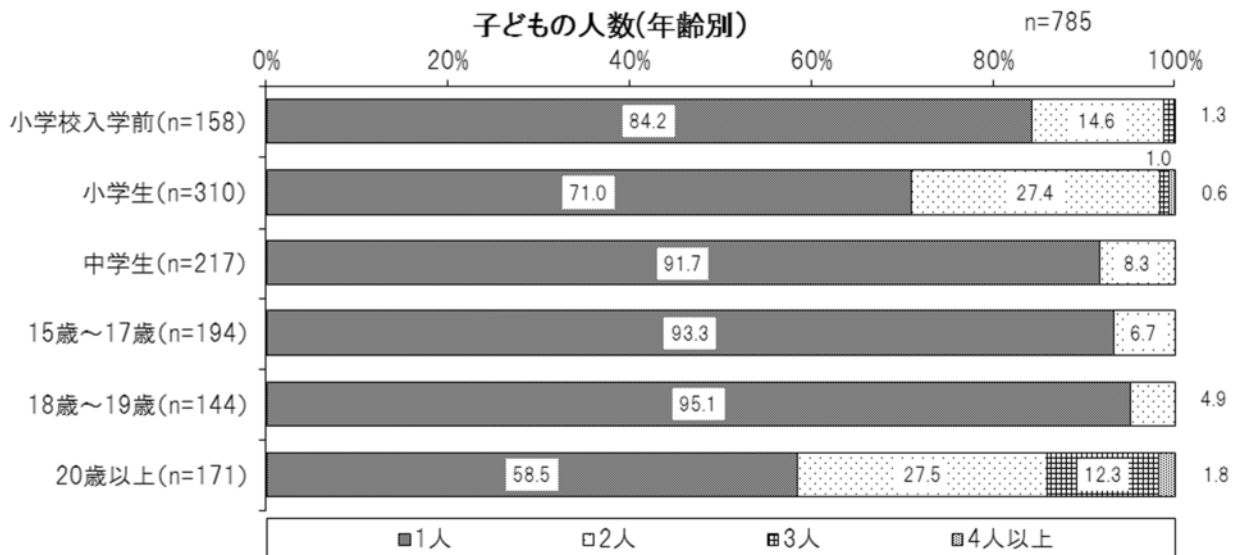
あなたには、お子さんがいらっしゃいますか。  
 別居中の子どもさんや結婚された子どもさんも含めてお答えください。  
 「1 いる」とお答えになった方について、お子さんの年齢別の人数をお答えください。

子どもの人数は、「1人」と回答した人の割合が40.6%と最も高く、次いで「2人」が40.5%、「3人」が14.4%の順となっている。また、子どもの平均人数は1.86人となっている。



①年齢別子どもの人数

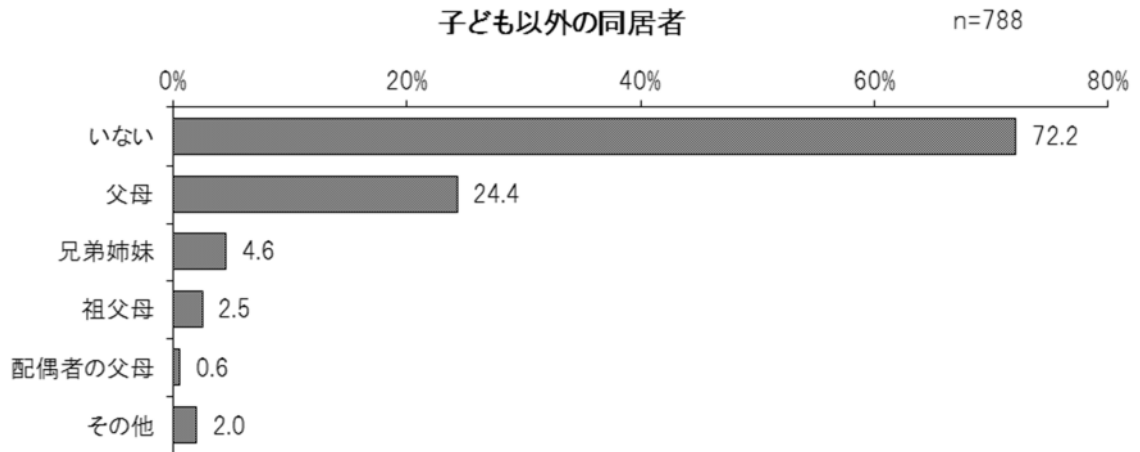
子どもの人数を年齢別にみると、いずれの年齢層においても、子どもの人数は「1人」と回答した人の割合が最も高くなっている。また、小学校入学前の子どもがいる母子世帯の割合が20.1%、小学生の子どもがいる母子世帯の割合が39.5%、中学生の子どもがいる母子世帯の割合が27.6%、15歳～17歳の子どもがいる母子世帯の割合が24.7%、18歳～19歳の子どもがいる母子世帯の割合が18.3%、20歳以上の子どもがいる母子世帯の割合が21.8%となっている。



**問 4**

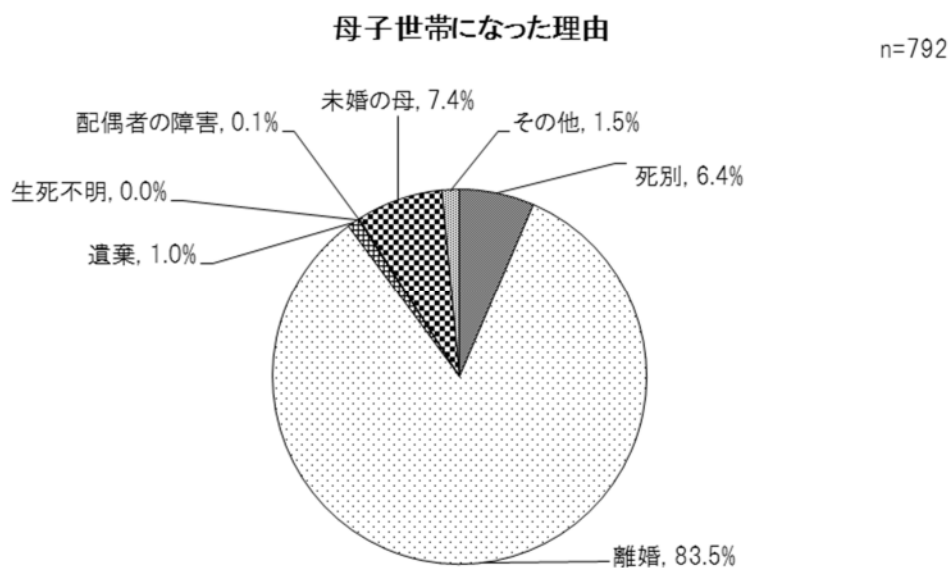
あなたは、現在、お子さん以外にどなたと同居されていますか。該当するものすべてお答えください。

子ども以外の同居者は、「いない」と回答した人の割合が 72.2%と最も高く、次いで「父母」が 24.4%となっている。

**(2) ひとり親世帯等になった当時の状況について****問 5**

あなたが母子世帯になった理由は何ですか。

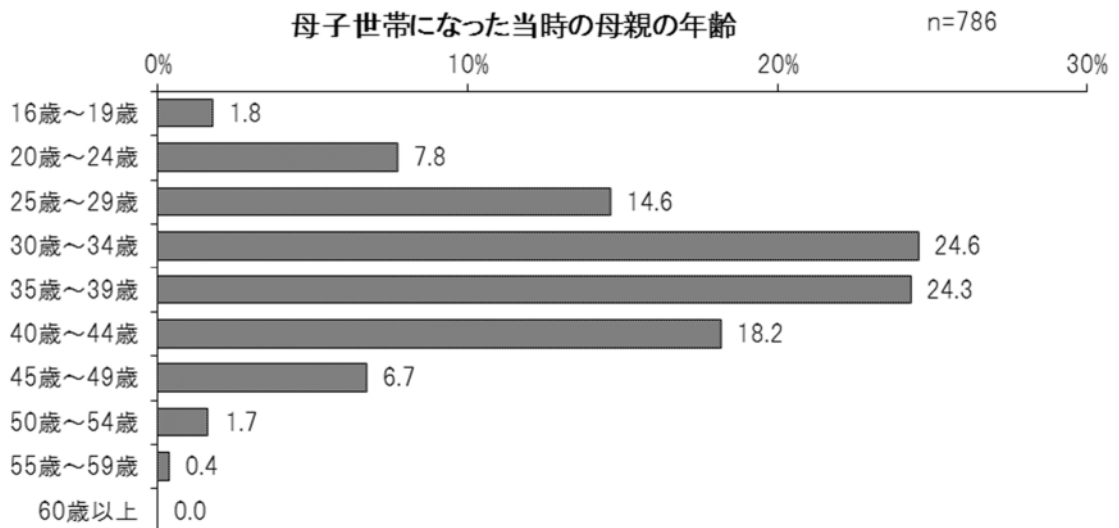
母子世帯になった理由は、「離婚」と回答した人の割合が 83.5%と最も高く、次いで「未婚の母」が 7.4%、「死別」が 6.4%の順となっている。



**問 6**

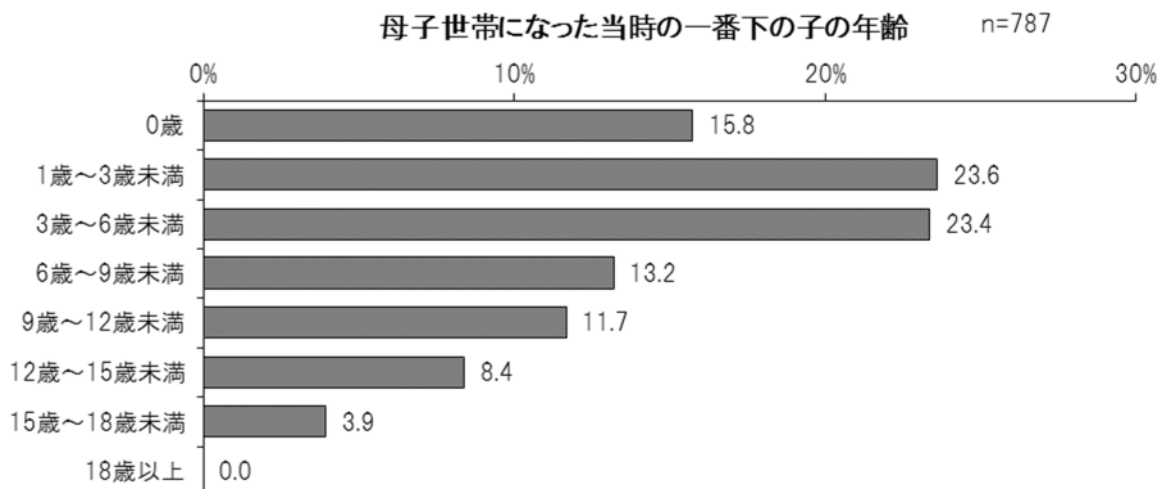
母子世帯になった時、あなたは何歳でしたか。

母子世帯になった当時の母親の年齢は「30歳～34歳」と回答した人の割合が24.6%と最も高く、次いで「35歳～39歳」が24.3%、「40歳～44歳」が18.2%、「25歳～29歳」が14.6%の順となっている。また、母子世帯になった当時の母親の平均年齢は、34.7歳となっている。

**問 6-1**

また、その時一番年齢の低いお子さんは何歳でしたか。

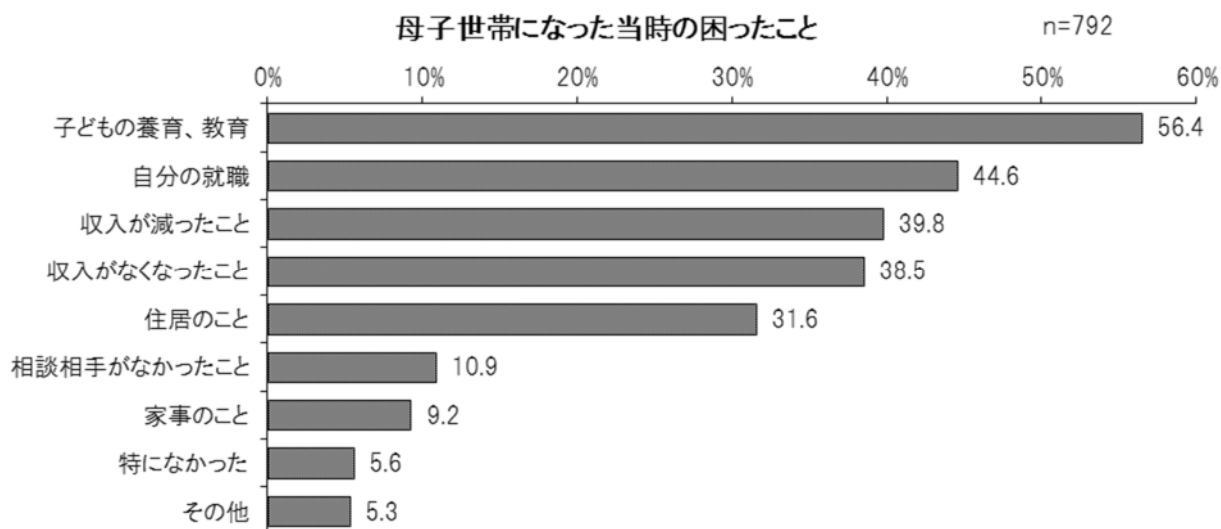
母子世帯になった当時、一番年齢の低かった子どもは、「1歳～3歳未満」と回答した人の割合が23.6%と最も高く、次いで「3歳～6歳未満」が23.4%、「0歳」が15.8%、「6歳～9歳未満」が13.2%の順となっている。また、当時の一番年齢の低い子どもの平均年齢は5.0歳となっている。



問 7

母子世帯となった当時、お困りになったことがありましたか。主なものを3つ以内でお答えください。

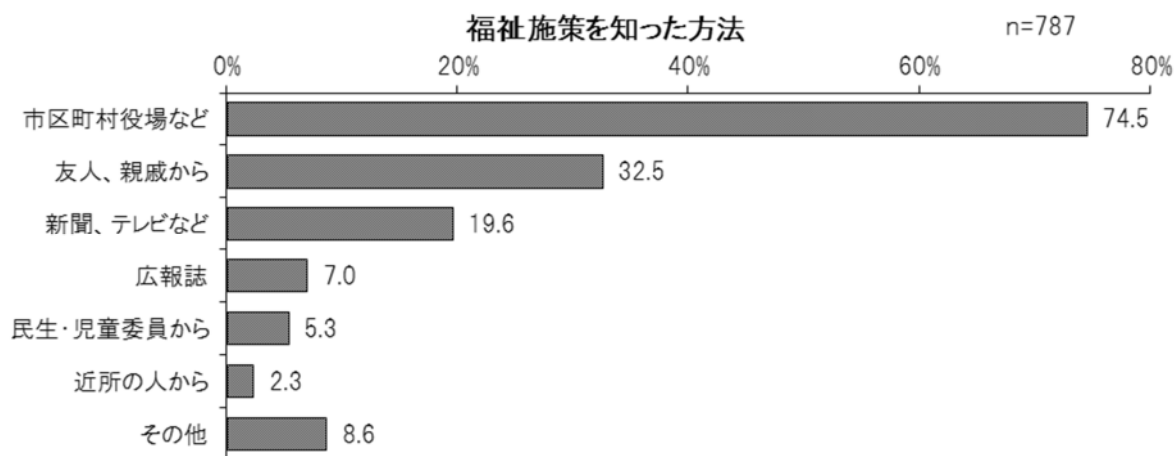
母子世帯となった当時、困ったことは、「子どもの養育、教育」と回答した人の割合が56.4%と最も高く、次いで「自分の就職」が44.6%、「収入が減ったこと」が39.8%、「収入がなくなったこと」が38.5%、「住居のこと」が31.6%の順となっている。



問 8

母子世帯となった当時、手当や年金などの福祉施策を、どのような方法でお知りになりましたか。主なものを3つ以内でお答えください。

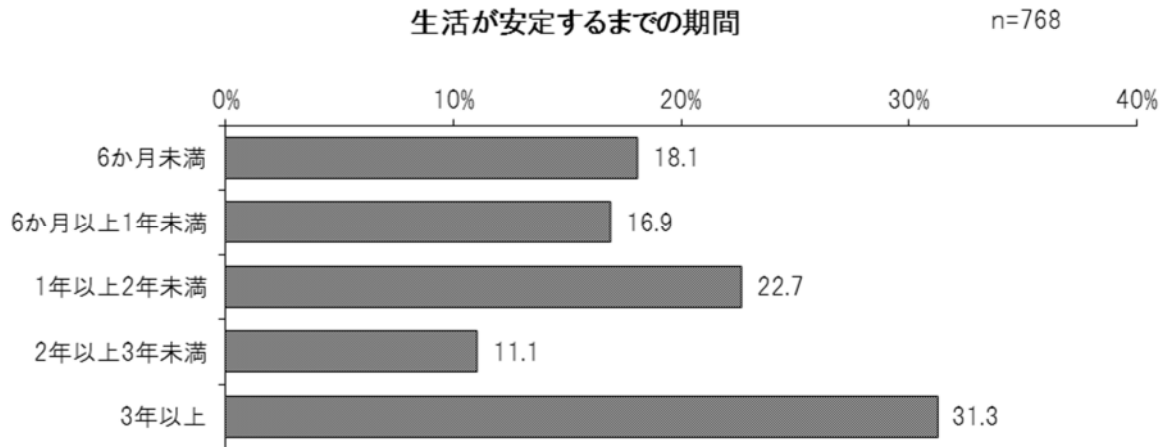
母子世帯となった当時、母子世帯に対する福祉施策を知った方法は、「市区町村役場など」と回答した人の割合が74.5%と最も高く、次いで「友人、親戚から」が32.5%、「新聞、テレビなど」が19.6%の順となっている。



**問 9**

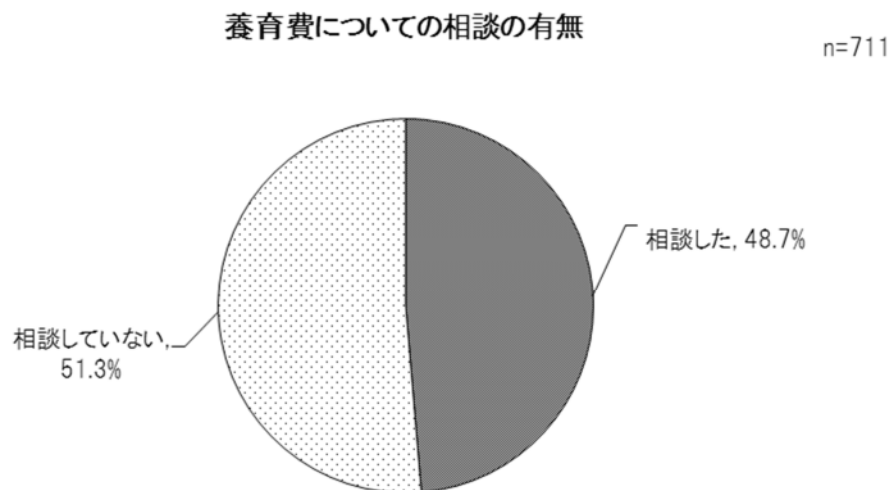
母子世帯となってから生活が安定するまでどのくらいかかりましたか。

母子世帯となってから生活が安定するまでにかかった期間は、「3年以上」と回答した人の割合が31.3%と最も高く、次いで「1年以上2年未満」が22.7%、「6か月未満」が18.1%の順となっている。

**(3) 養育費・面会交流の取り決めについて****問 10**

養育費についてどこかに相談されましたか。

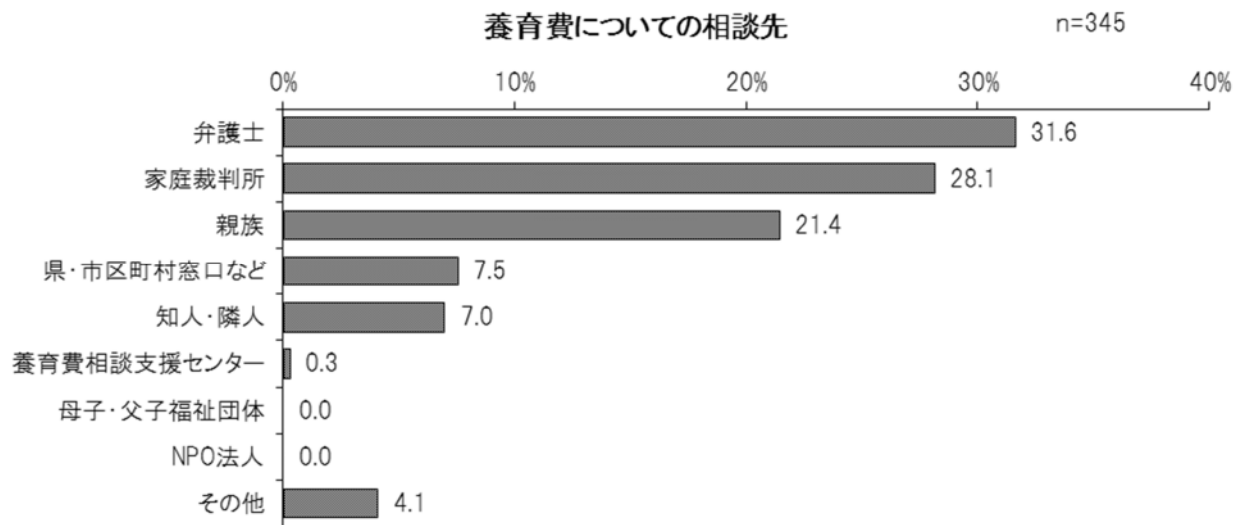
養育費についての相談の有無は、「相談した」と回答した人の割合が48.7%となっている。一方で、「相談していない」と回答した人の割合が51.3%となっている。



問 10-1

「1 相談した」とお答えになった方について、相談先はどこですか。

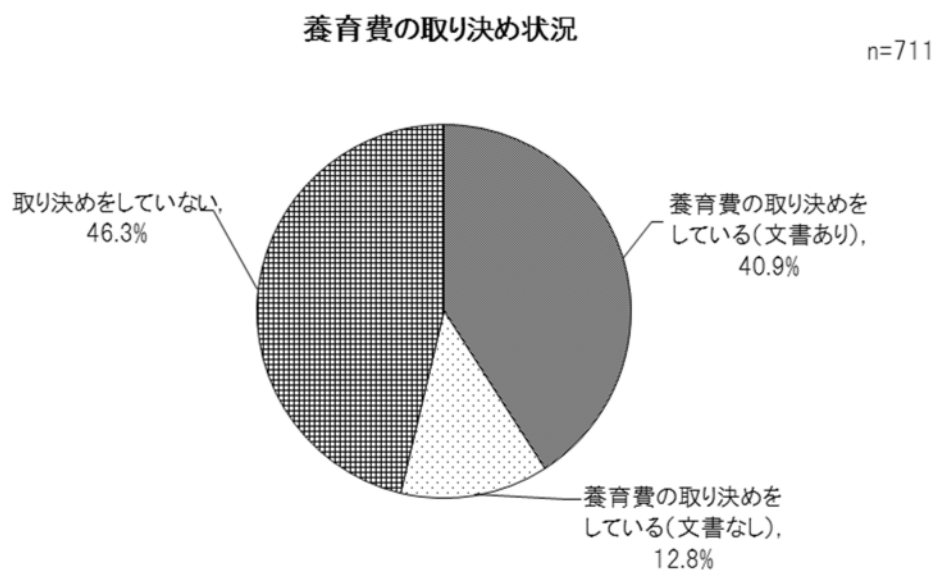
養育費についての相談先は、「弁護士」と回答した人の割合が 31.6%と最も高く、次いで「家庭裁判所」が 28.1%、「親族」が 21.4%の順となっている。



問 11

養育費の取り決めをしていますか。

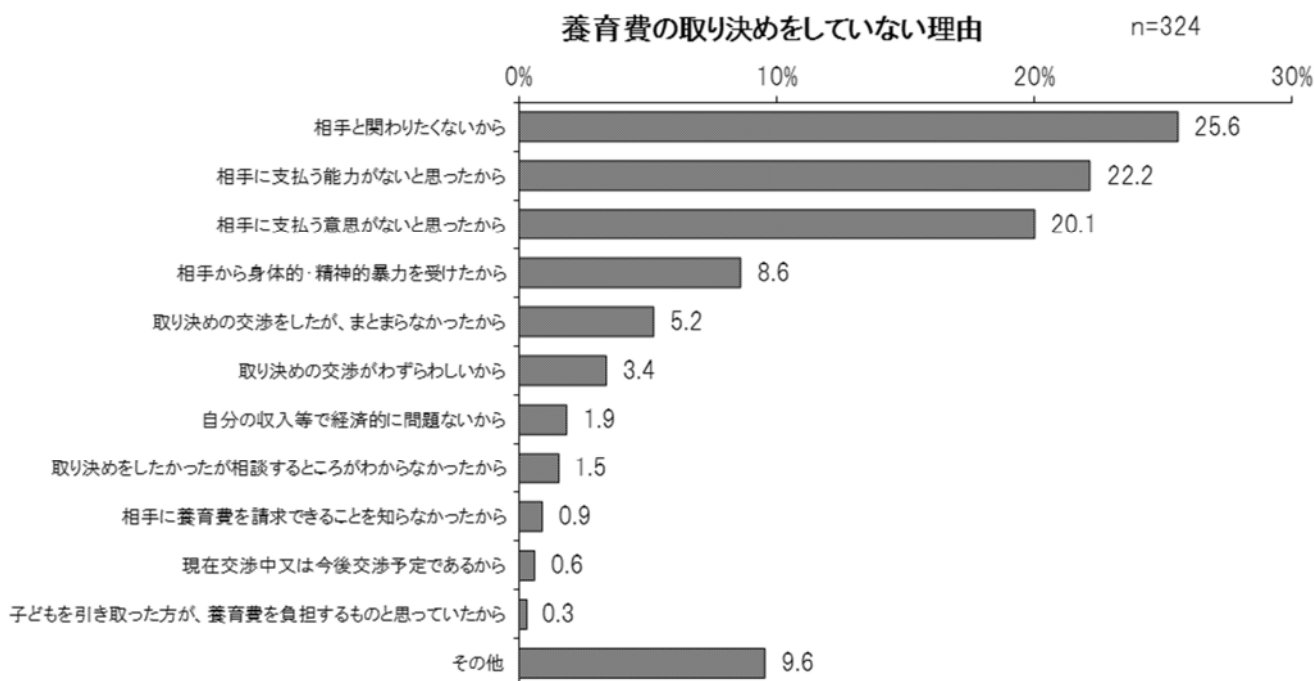
養育費の取り決め状況は、「養育費の取り決めをしている（文書あり）」（40.9%）と「養育費の取り決めをしている（文書なし）」（12.8%）を合わせて、養育費の取り決めをしていると回答した人の割合が 53.7%となっている。一方で、「取り決めをしていない」と回答した人の割合が 46.3%となっている。



問 11-1

「3 取り決めをしていない」とお答えになった方について、あなたが養育費の取り決めをしていない理由として最も近いものはどれですか。

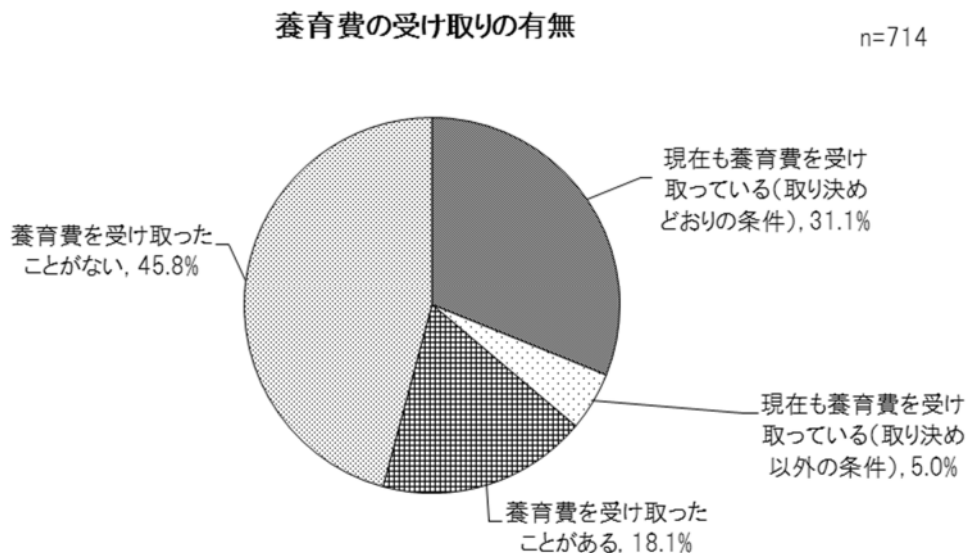
養育費の取り決めをしていない理由は、「相手と関わりたくないから」と回答した人の割合が25.6%と最も高く、次いで「相手に支払う能力がないと思ったから」が22.2%、「相手に支払う意思がないと思ったから」が20.1%の順となっている。



問 12

養育費を受け取ったことがありますか。

養育費の受け取りの有無は、「現在も養育費を受け取っている（取り決めどおりの条件）」（31.1%）と「現在も養育費を受け取っている（取り決め以外の条件）」（5.0%）と「養育費を受け取ったことがある」（18.1%）を合わせて、養育費を受け取ったことがあると回答した人の割合が54.2%となっている。一方で、「養育費を受け取ったことがない」と回答した人の割合が45.8%となっている。

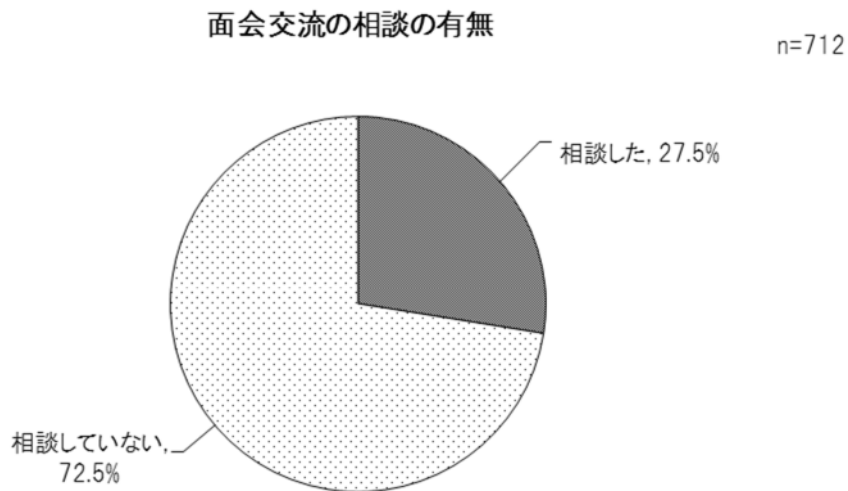




**問 13**

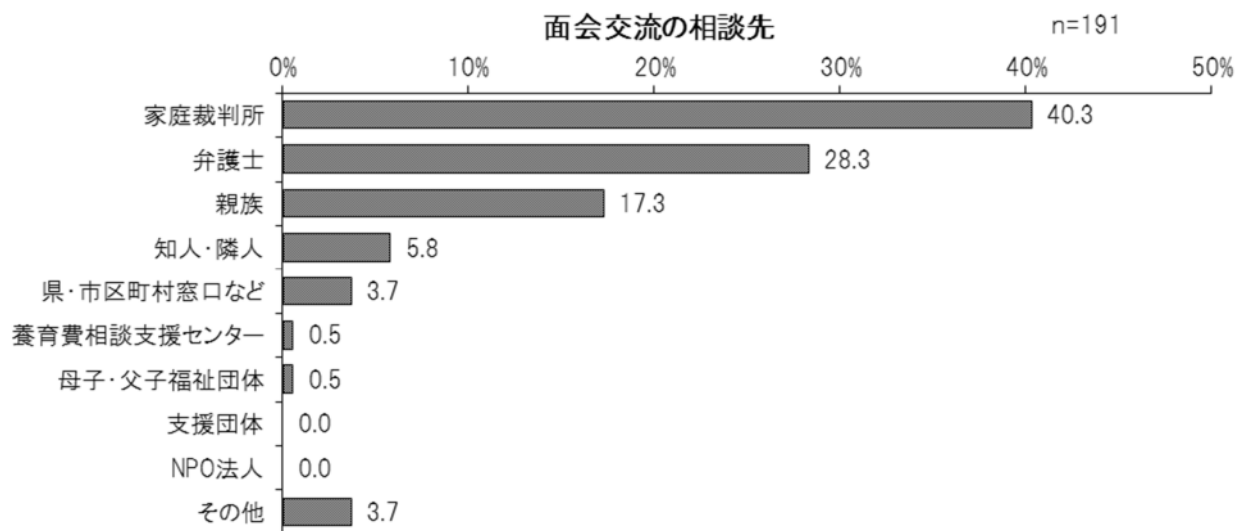
面会交流についてどこかに相談されましたか。

面会交流の相談の有無は、「相談した」と回答した人の割合が 27.5%となっている。一方で、「相談していない」と回答した人の割合が 72.5%となっている。

**問 13-1**

「1 相談した」とお答えになった方について、相談先はどこですか。

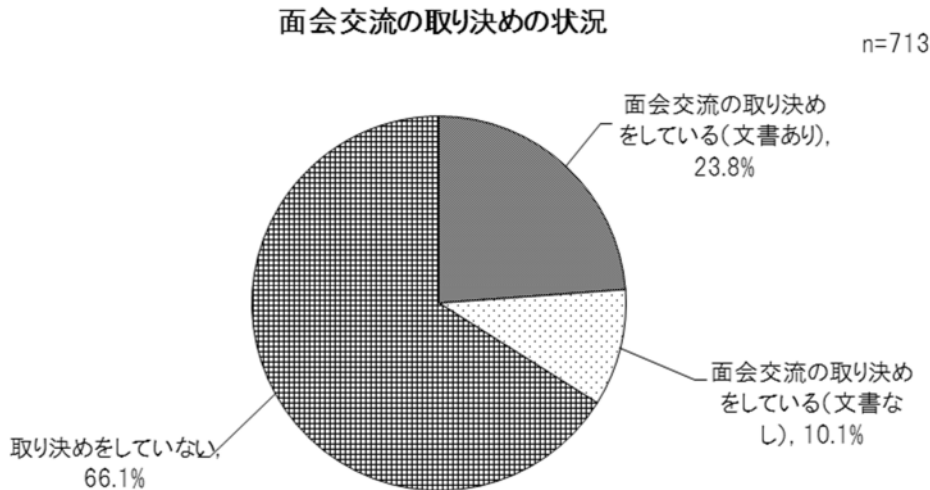
面会交流の相談先は、「家庭裁判所」と回答した人の割合が 40.3%と最も高く、次いで「弁護士」が 28.3%、「親族」が 17.3%の順となっている。



問 14

子どもの父親と面会交流の取り決めをしていますか。

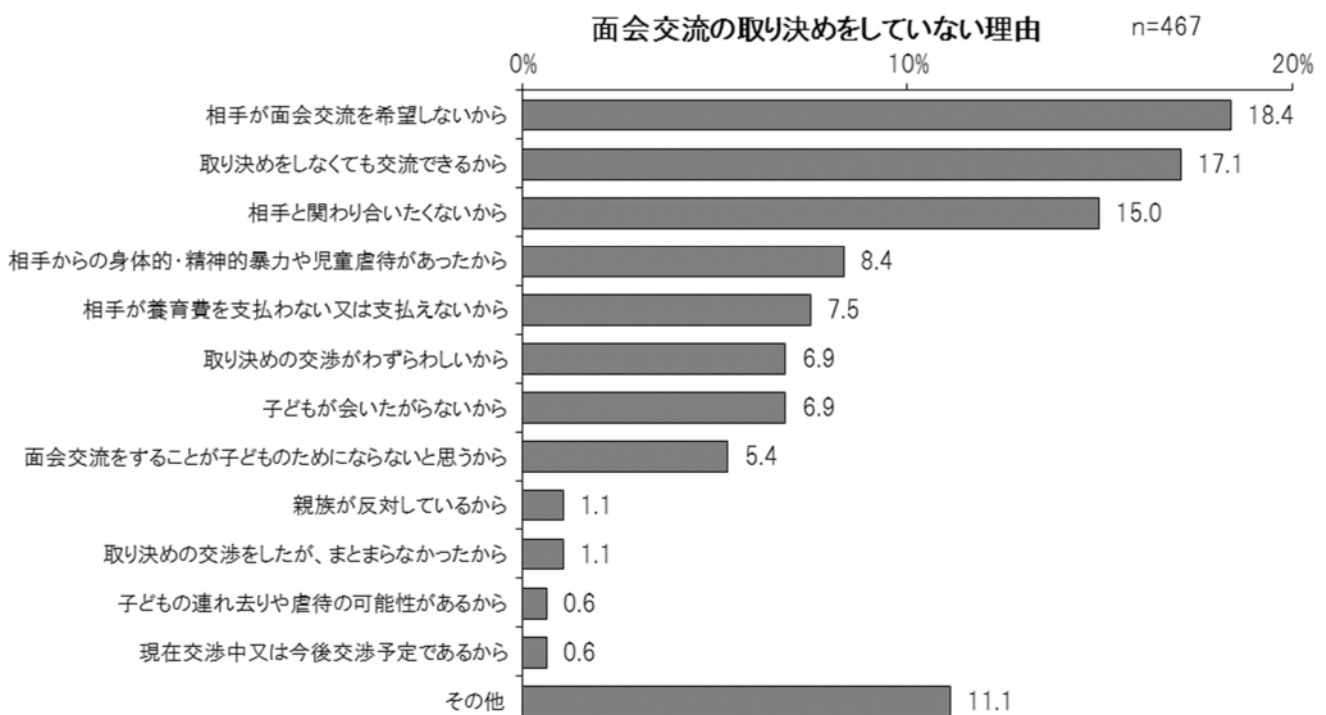
面会交流の取り決めの状況は、「面会交流の取り決めをしている(文書あり)」(23.8%)と「面会交流の取り決めをしている(文書なし)」(10.1%)を合わせて、面会交流の取り決めをしていると回答した人の割合が33.9%となっている。一方で、「取り決めをしていない」と回答した人の割合が66.1%となっている。



問 14-1

「3 取り決めをしていない」とお答えになった方について、あなたが面会交流の取り決めをしていない理由として最も近いものはどれですか。

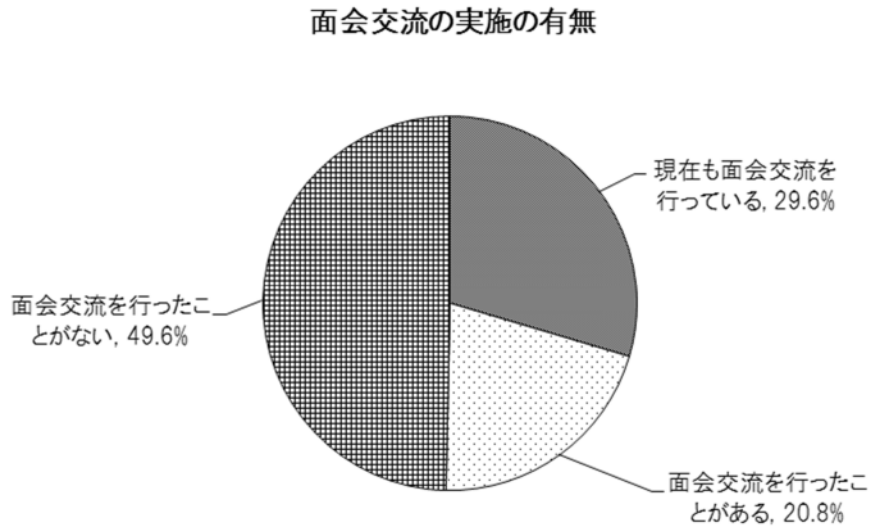
面会交流の取り決めをしていない理由は、「相手が面会交流を希望しないから」と回答した人の割合が18.4%と最も高く、次いで「取り決めをしなくても交流できるから」が17.1%、「相手と関わり合いたくないから」が15.0%の順となっている。



**問 15**

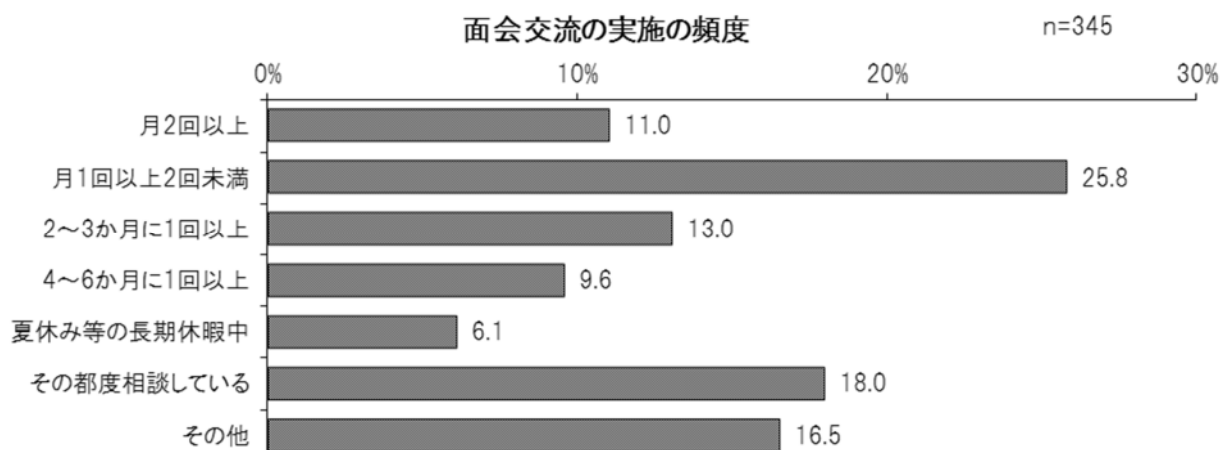
面会交流を行ったことがありますか。

面会交流の実施の有無は、「現在も面会交流を行っている」(29.6%)と「面会交流を行ったことがある」(20.8%)を合わせて、面会交流を行ったことがあると回答した人の割合が50.4%となっている。一方で、「面会交流を行ったことがない」と回答した人の割合が49.6%となっている。

**問 15-1**

「1 現在も行っている」又は「2 行ったことがある」とお答えになった方について、どのくらいの頻度で面会交流をしていますか（又はしていましたか）。

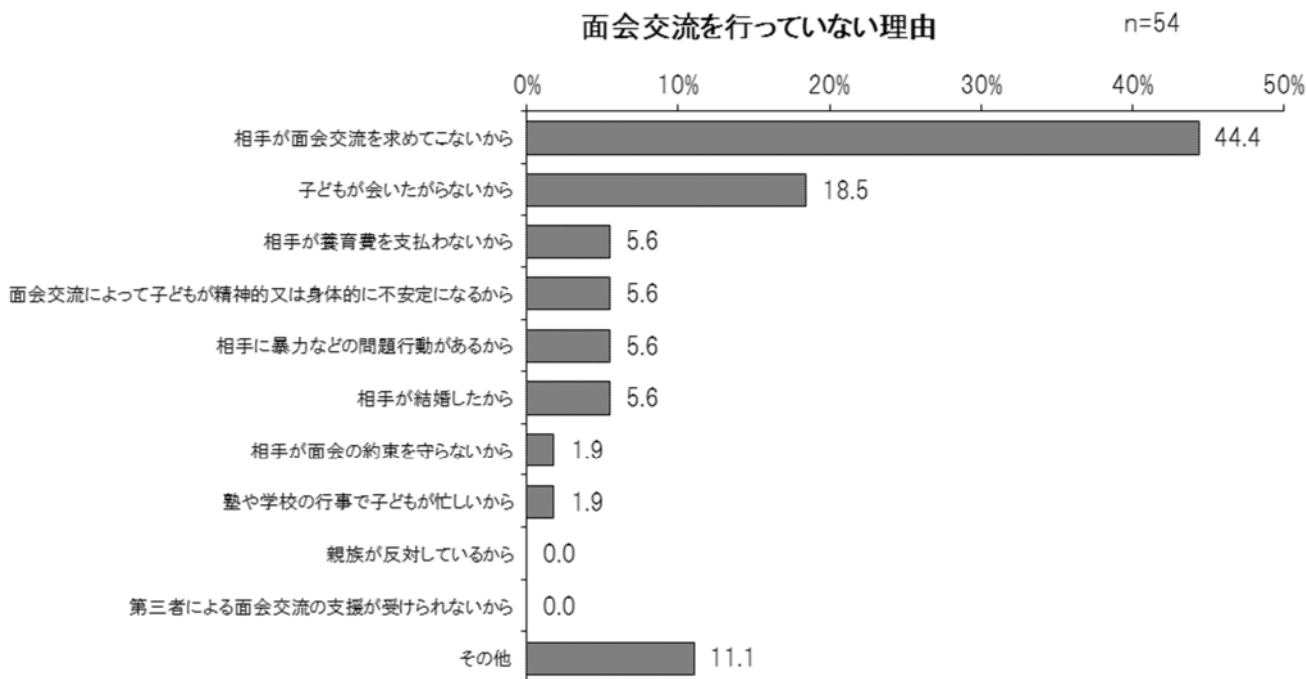
面会交流の実施の頻度は、「月1回以上2回未満」と回答した人の割合が25.8%と最も高く、次いで「その都度相談している」が18.0%、「2～3か月に1回以上」が13.0%の順となっている。



問 16

問 15 で「3 面会交流を行ったことがない」とお答えになった方で、お子さんの父親と面会交流の取り決めをしている方のみお答えください。現在、面会交流を行っていない理由として最も近いものはどれですか。

面会交流を行っていない理由は、「相手が面会交流を求めてこないから」と回答した人の割合が 44.4%と最も高く、次いで「子どもが会いたがらないから」が 18.5%の順となっている。

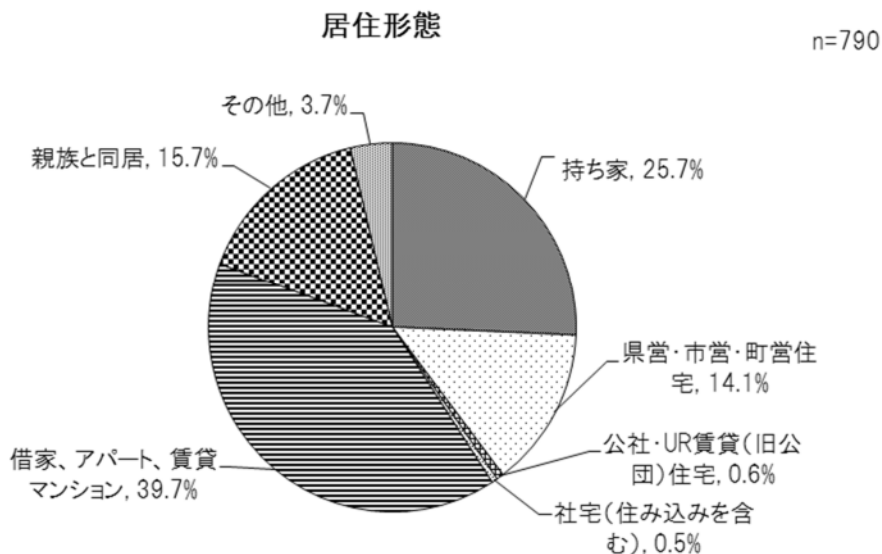


(4) 住まいについて

問 17

あなたのお住まいはどれですか。

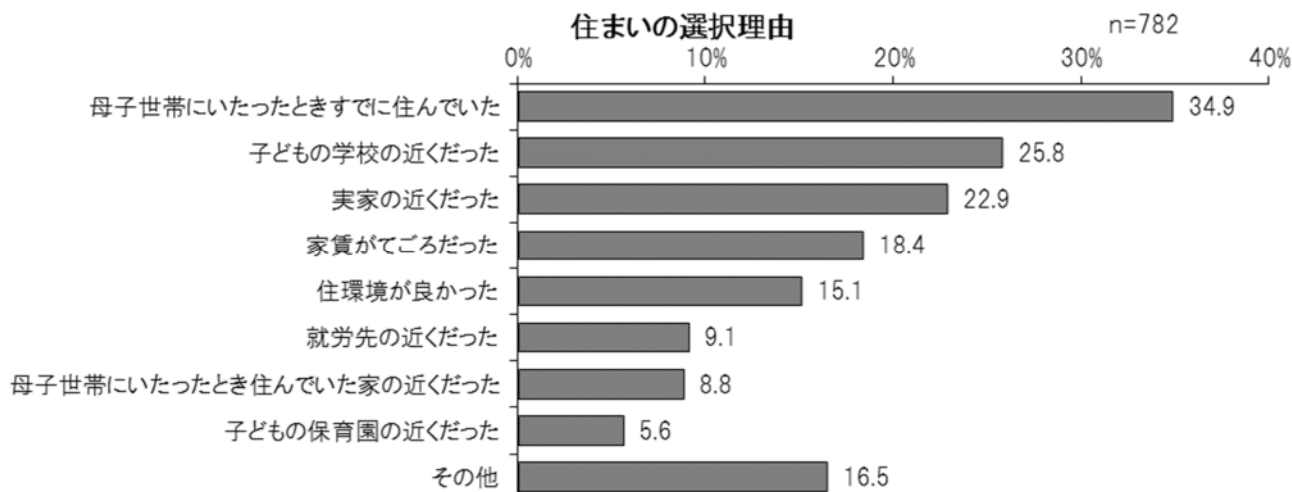
居住形態は、「借家、アパート、賃貸マンション」と回答した人の割合が 39.7%と最も高く、次いで「持ち家」が 25.7%、「親族と同居」が 15.7%の順となっている。



問 18

現在のお住まいを選択された理由について、主なものを3つ以内でお答えください。

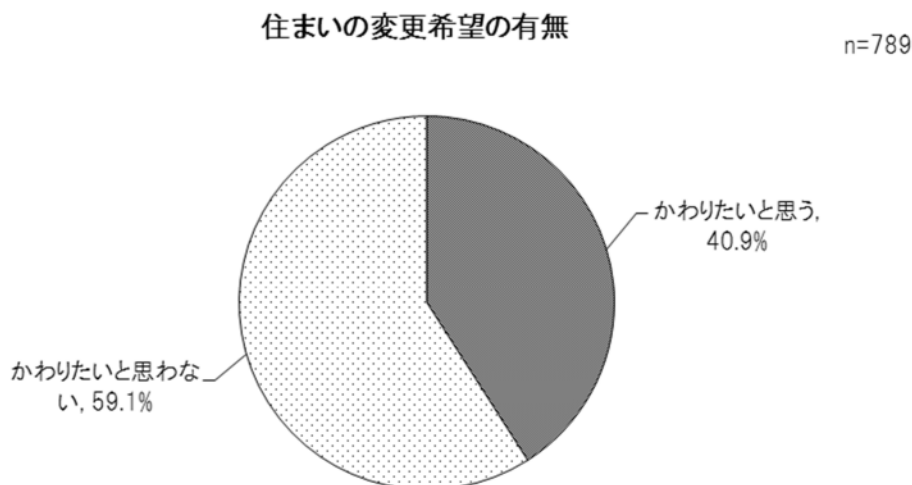
現在の住まいを選択した理由は、「母子世帯にいたったときすでに住んでいた」と回答した人の割合が34.9%と最も高く、次いで「子どもの学校の近くだった」が25.8%、「実家の近くだった」が22.9%、「家賃がてごろだった」が18.4%、「住環境が良かった」が15.1%の順となっている。



問 19

あなたは、現在のお住まいをかわりたいとお考えですか。

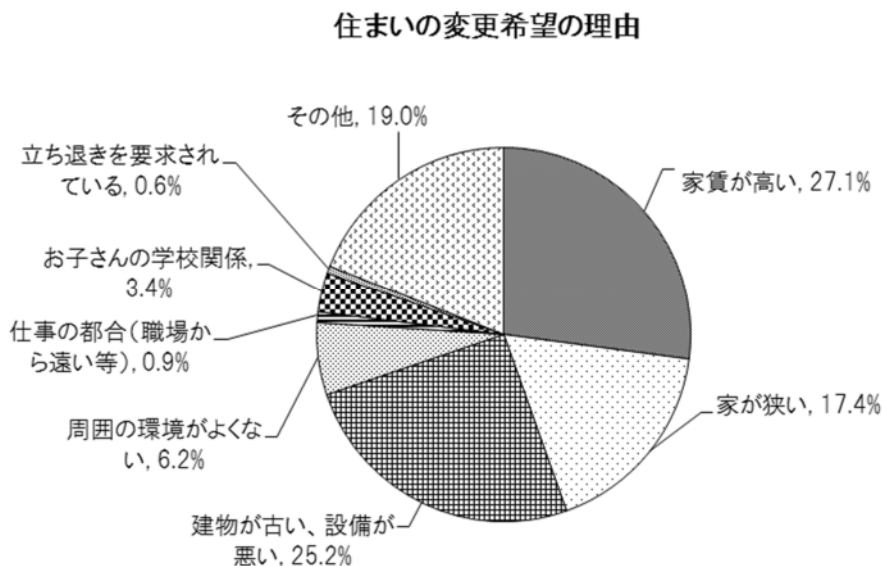
住まいの変更希望の有無は、「かわりたいと思う」と回答した人の割合が40.9%となっている。一方で、「かわりたいと思わない」と回答した人の割合が59.1%となっている。



問 19-A

「1 かわりたいと思う」とお答えになった方について、その理由は次のどれですか。主なものを1つお答えください。

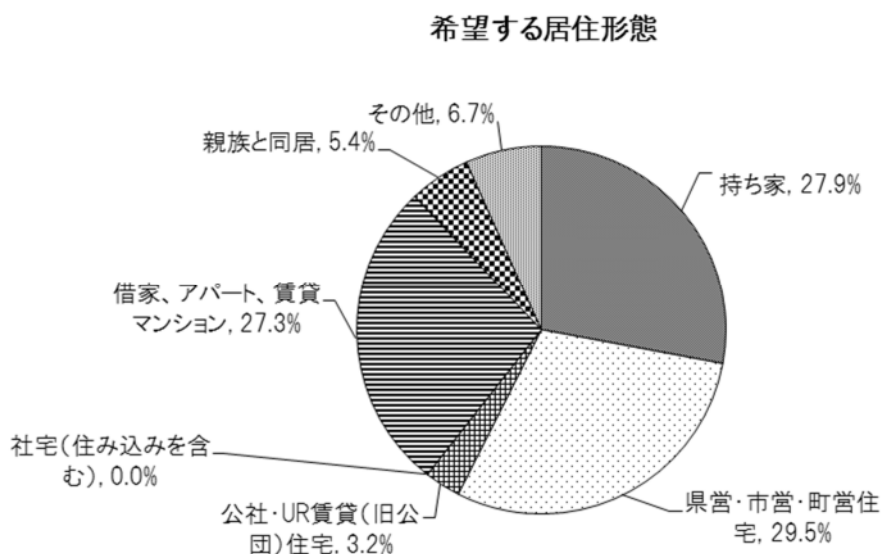
現在の住まいをかわりたいと思っている人の理由は、「家賃が高い」と回答した人の割合が27.1%と最も高く、次いで「建物が古い、設備が悪い」が25.2%、「家が狭い」が17.4%の順となっている。



問 19-B

「1 かわりたいと思う」とお答えになった方について、どのようなところへかわりたいですか。1つお答えください。

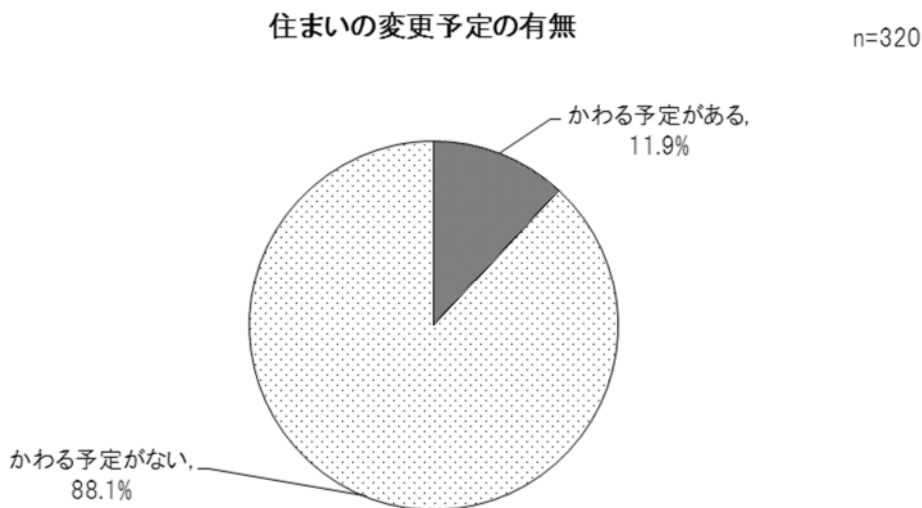
かわりたいと思う居住形態は、「県営・市営・町営住宅」と回答した人の割合が29.5%と最も高く、次いで「持ち家」が27.9%、「借家、アパート、賃貸マンション」が27.3%の順となっている。



問 19-C

「1 かわりたいと思う」とお答えになった方について、実際に、お住まいをかわる予定はありますか。

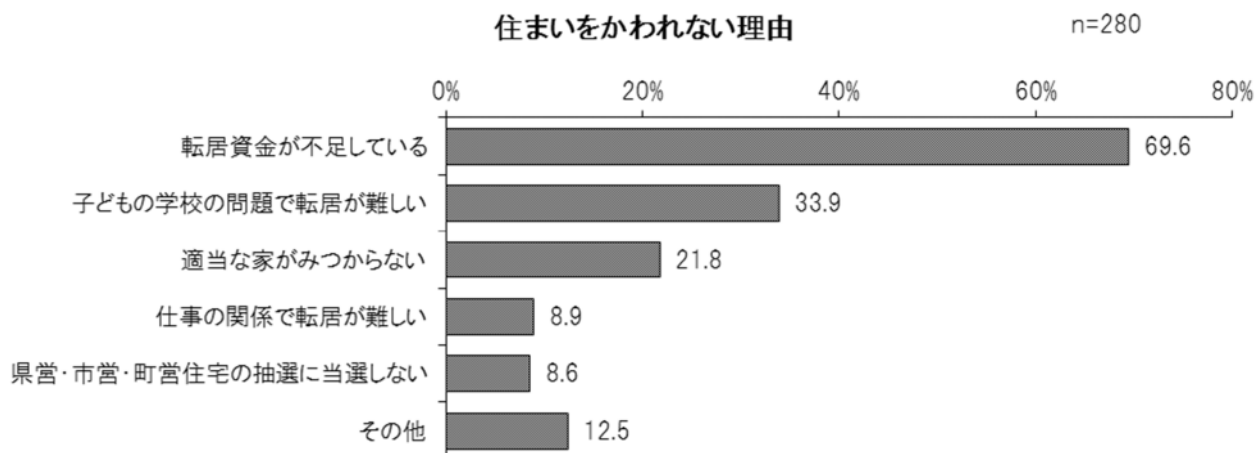
住まいの変更予定の有無は、「かわる予定がある」と回答した人の割合が 11.9%となっている。一方で、「かわる予定がない」と回答した人の割合が 88.1%となっている。



問 19-D

「2 かわる予定がない」とお答えになった方について、お住まいをかわれない理由はなんですか。主なものを2つ以内でお答えください。

住まいをかわれない理由は、「転居資金が不足している」と回答した人の割合が 69.6%と最も高く、次いで「子どもの学校の問題で転居が難しい」が 33.9%、「適当な家が見つからない」が 21.8%の順となっている。



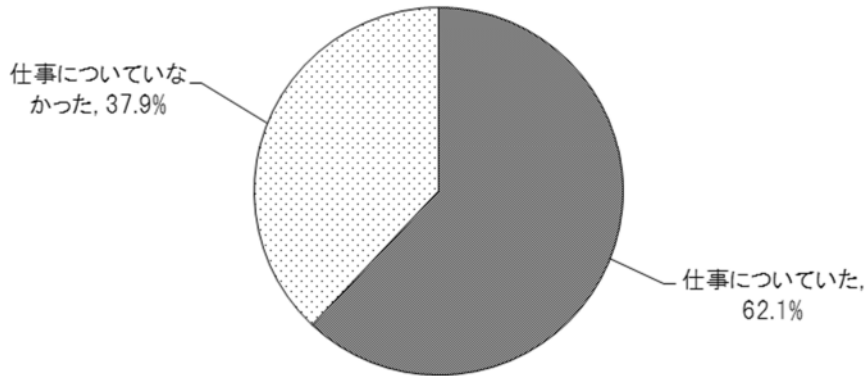
(5) 仕事について

問 20

母子世帯になった時の状況についてお伺いします。  
その直前まで、あなたは収入のある仕事についていましたか。

母子世帯になった当時、収入のある「仕事についていた」と回答した人の割合が 62.1%となっている。一方で、「仕事についていなかった」と回答した人の割合が 37.9%となっている。

母子世帯になった当時の収入のある仕事の有無 n=791

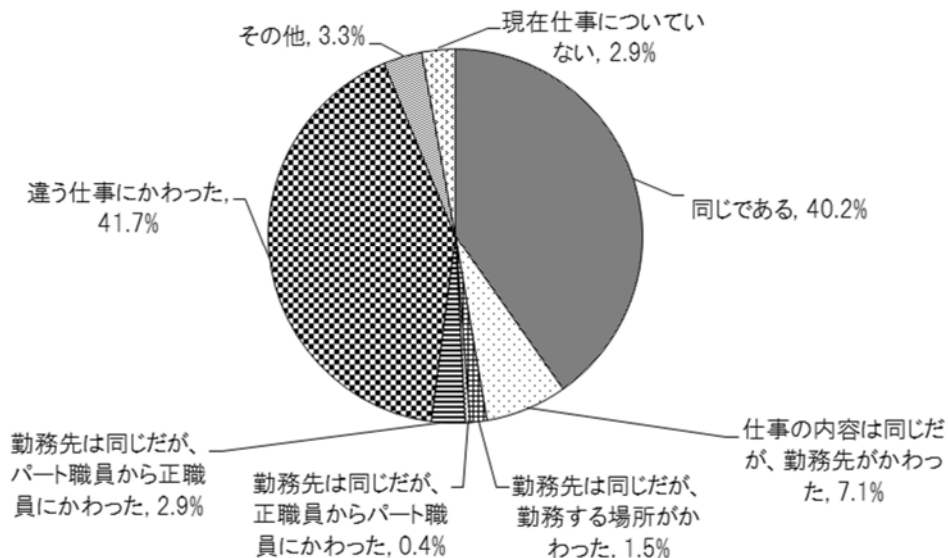


問 20-A

「1 仕事についていた」とお答えになった方について、その仕事は、現在の仕事と同じですか。

母子世帯になった当時と現在の仕事は、「違う仕事にかわった」と回答した人の割合が 41.7%と最も高く、次いで「同じである」と回答した人の割合が 40.2%の順となっている。

仕事の変更状況 n=482

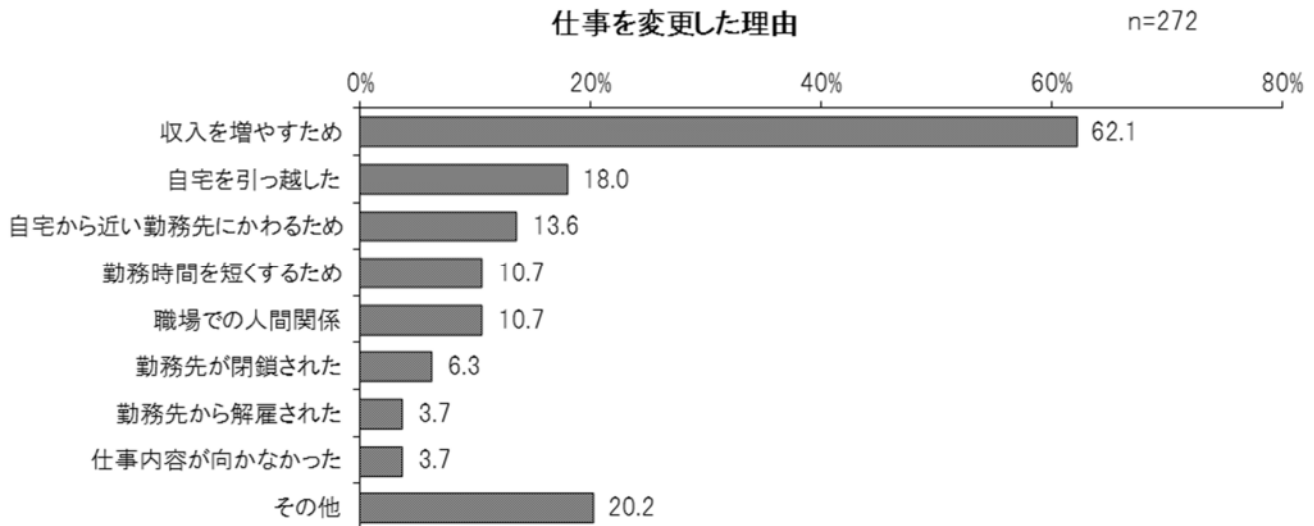




**問 20-B**

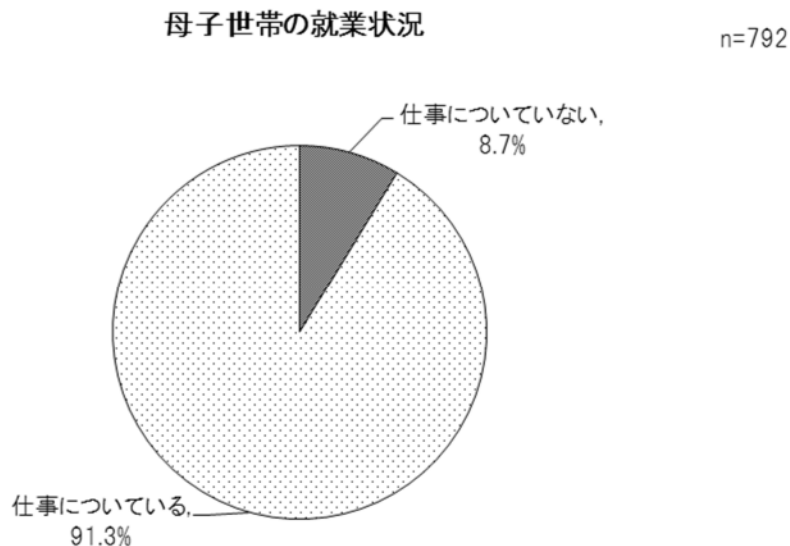
問 20-Aで「2」～「7」のいずれかと答えられた方のみお答えください。仕事をかわられた理由はなんですか。主なものを3つ以内でお答えください。

母子世帯になって仕事をかわった理由は、「収入を増やすため」と回答した人の割合が62.1%と最も高く、次いで「自宅を引っ越した」が18.0%、「自宅から近い勤務先にかわるため」が13.6%、「勤務時間を短くするため」、「職場での人間関係」がそれぞれ10.7%の順となっている。

**問 21**

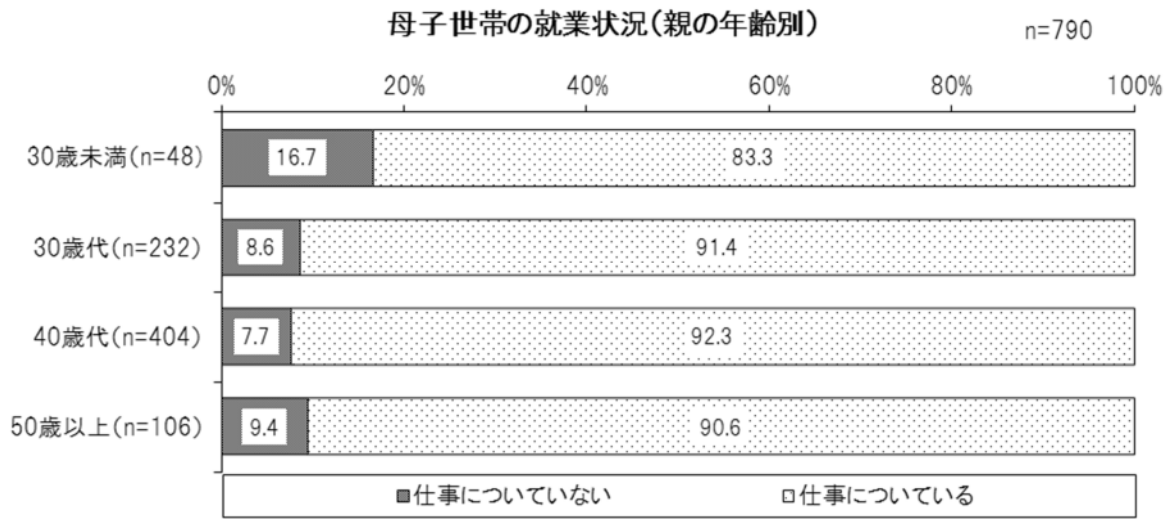
現在、あなたは収入のある仕事についていますか。

就業状況は、「仕事についている」と回答した人の割合が91.3%となっている。一方で、「仕事についていない」と回答した人の割合が8.7%となっている。



### ①親の年齢別

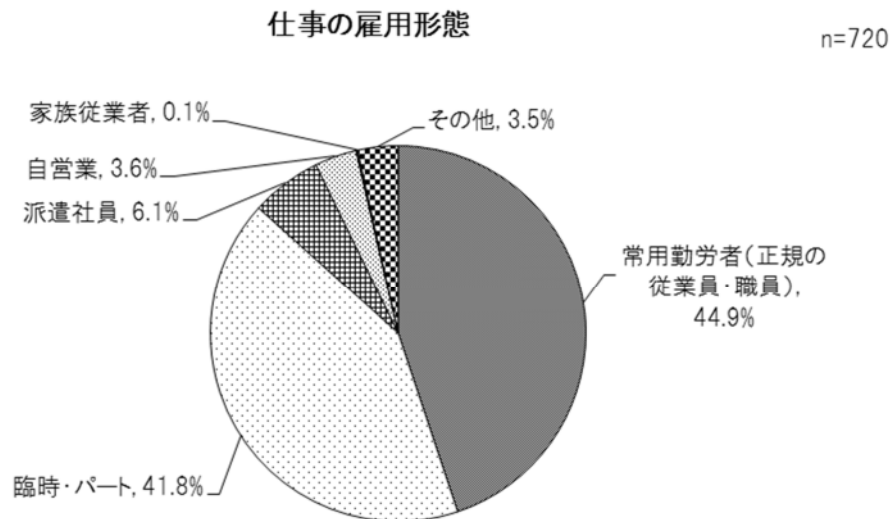
親の年齢別に就業状況を見ると、「仕事についていない」と回答した人の割合は 30 歳未満が 16.7%と最も高くなっている。一方で、「仕事についている」と回答した人の割合は 40 歳代が 92.3%と最も高くなっている。



### 問 22-A

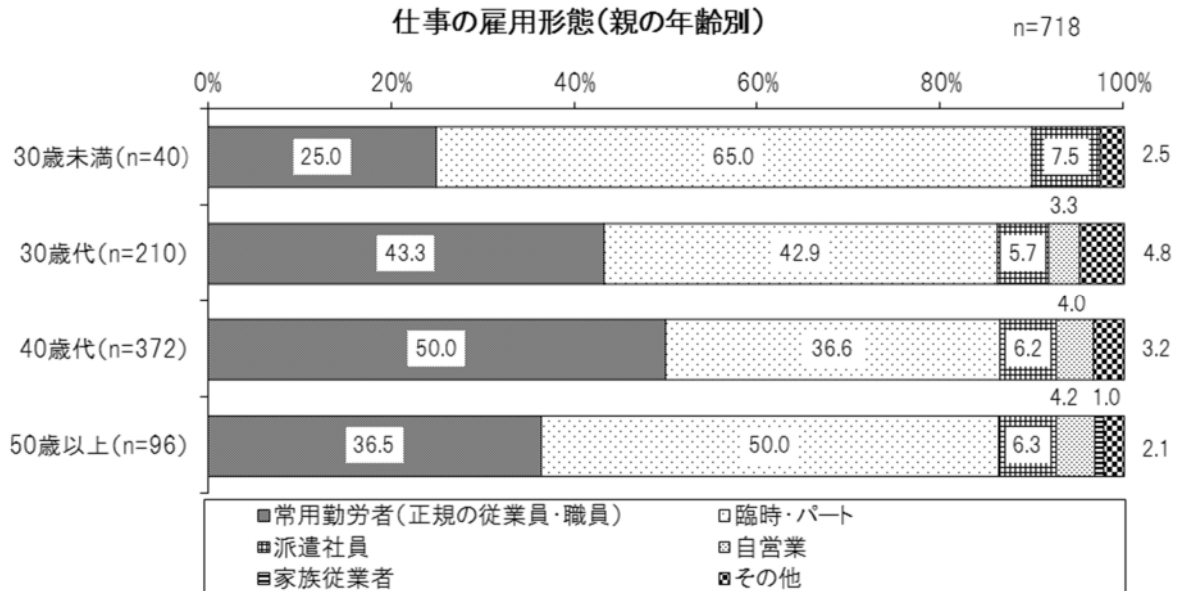
現在「2 仕事についている」とお答えになった方について、あなたの雇用形態は、どれにあたりますか。

仕事の雇用形態は、「常用勤労者（正規の従業員・職員）」と回答した人の割合が 44.9%と最も高く、次いで「臨時・パート」が 41.8%、「派遣社員」が 6.1%、「自営業」が 3.6%の順となっている。



### ①親の年齢別

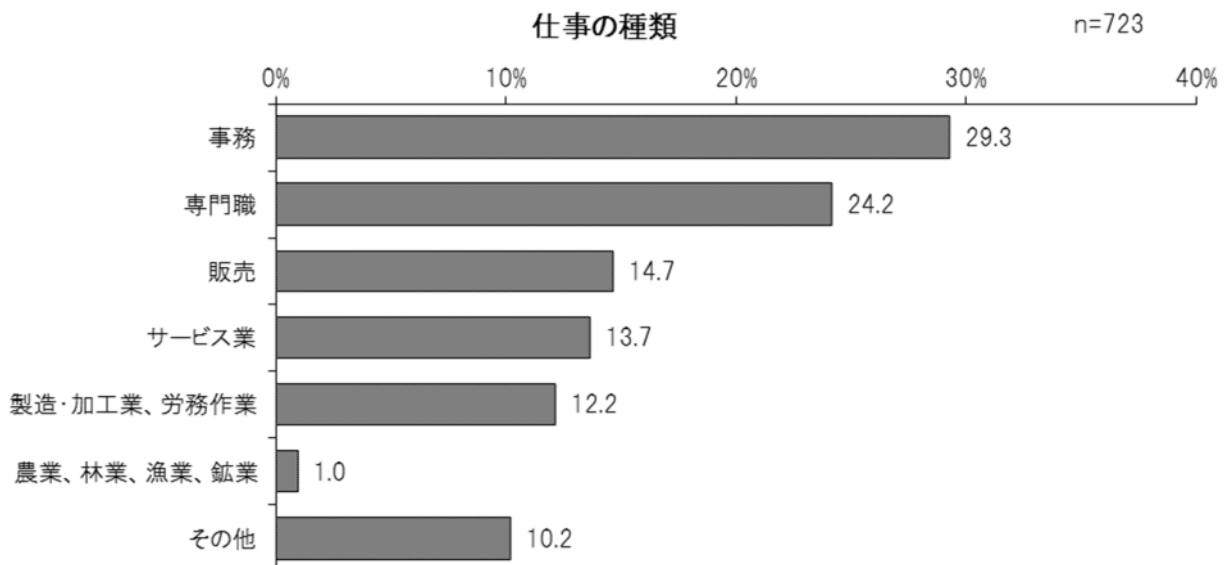
親の年齢別に仕事の雇用形態をみると、「常用勤労者（正規の従業員・職員）」と回答した人の割合は、40歳代が50.0%と最も高く、次いで30歳代が43.3%となっている。また、「臨時・パート」と回答した人の割合は、30歳未満が65.0%と最も高く、次いで50歳以上が50.0%となっている。



### 問 22-B

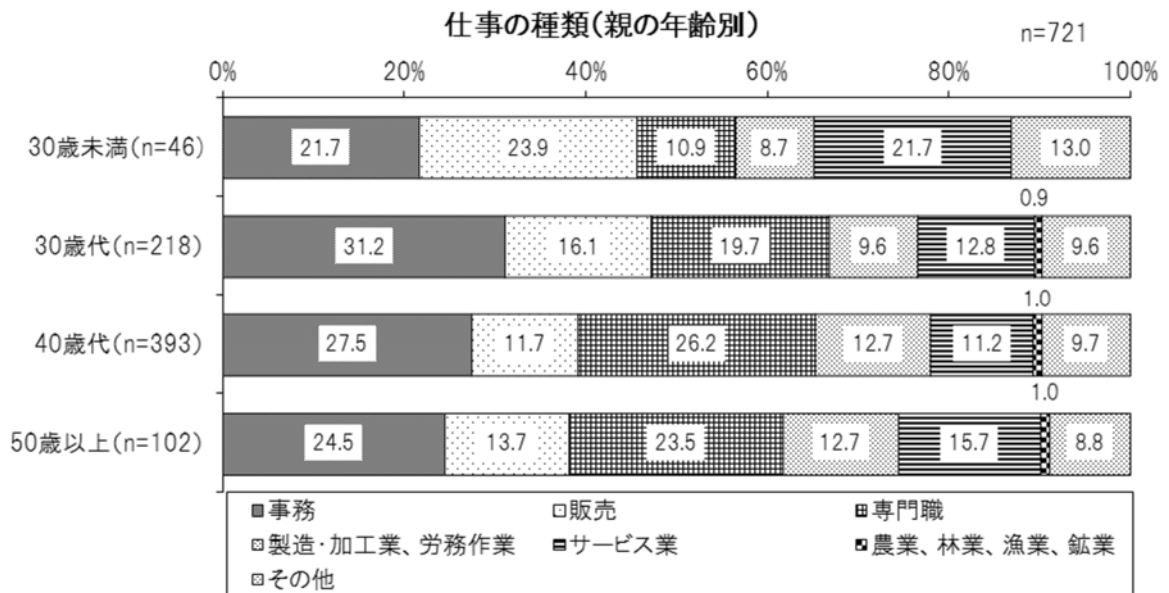
現在「2 仕事についている」とお答えになった方について、仕事の種類は、次のどれにあたりますか。

仕事の種類は、「事務」と回答した人の割合が29.3%と最も高く、次いで「専門職」が24.2%、「販売」が14.7%、「サービス業」が13.7%の順となっている。また、5.3%の人が複数の仕事をしている。



### ①親の年齢別

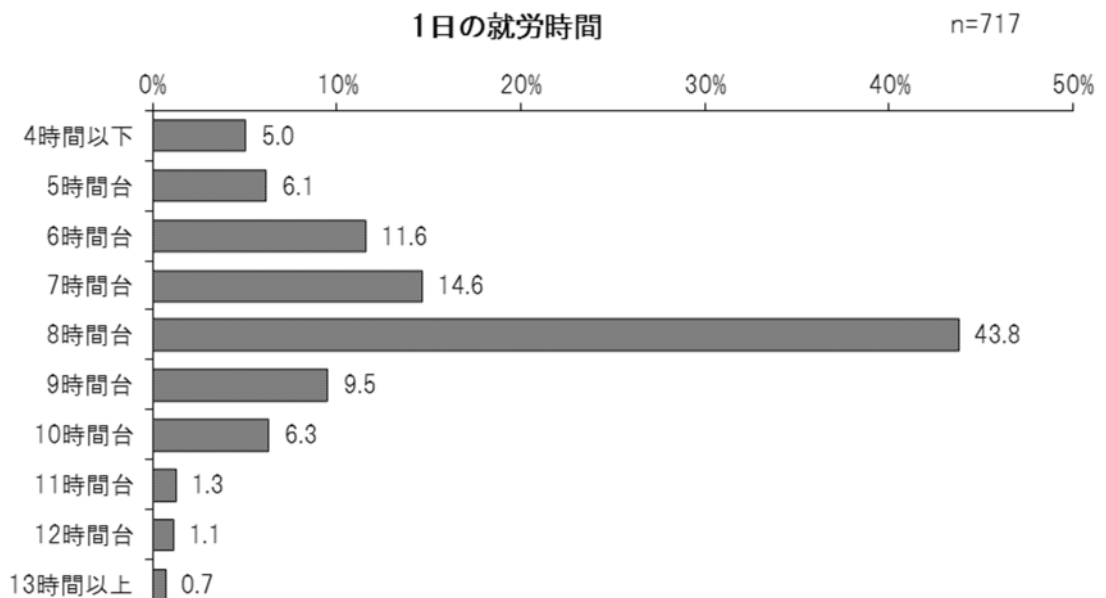
親の年齢別に仕事の種類をみると、「事務」と回答した人の割合は30歳代が31.2%と最も高く、次いで40歳代が27.5%の順となっている。また、「専門職」と回答した人の割合は40歳代が26.2%と最も高く、次いで50歳以上が23.5%の順となっている。



### 問 22-C

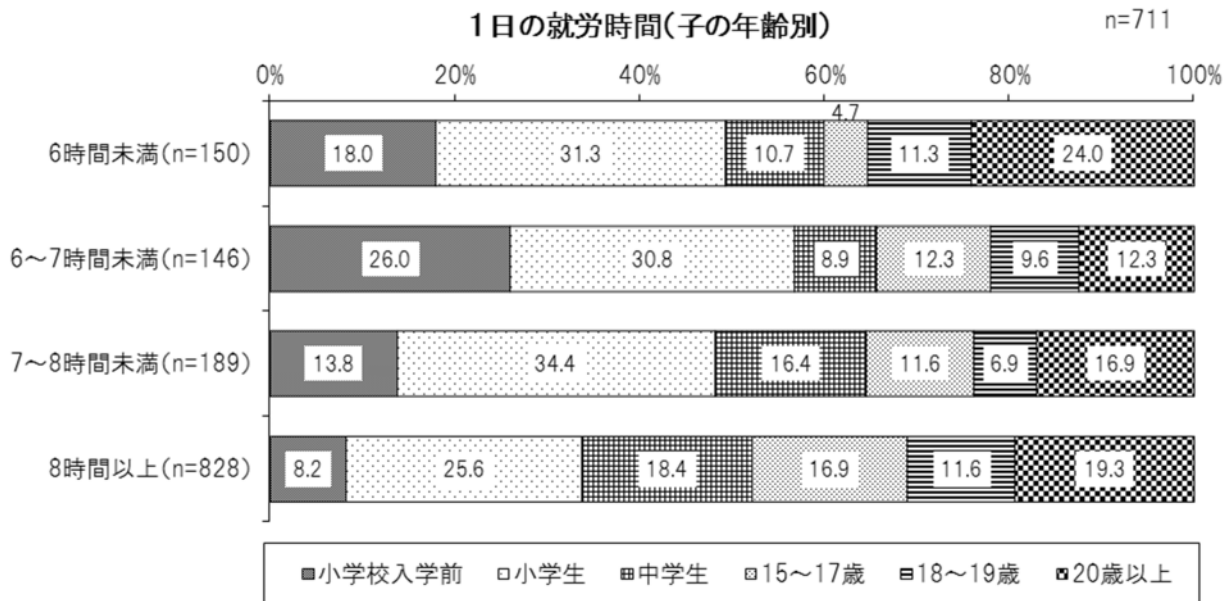
現在「2 仕事についている」とお答えになった方について、1日の就労時間はどのくらいですか。  
(複数の仕事をしている場合は1日の平均合計時間をお答えください)

1日の就労時間は、「8時間台」と回答した人の割合が43.8%と最も高く、次いで「7時間台」が14.6%、「6時間台」が11.6%の順となっている。



①子の年齢別

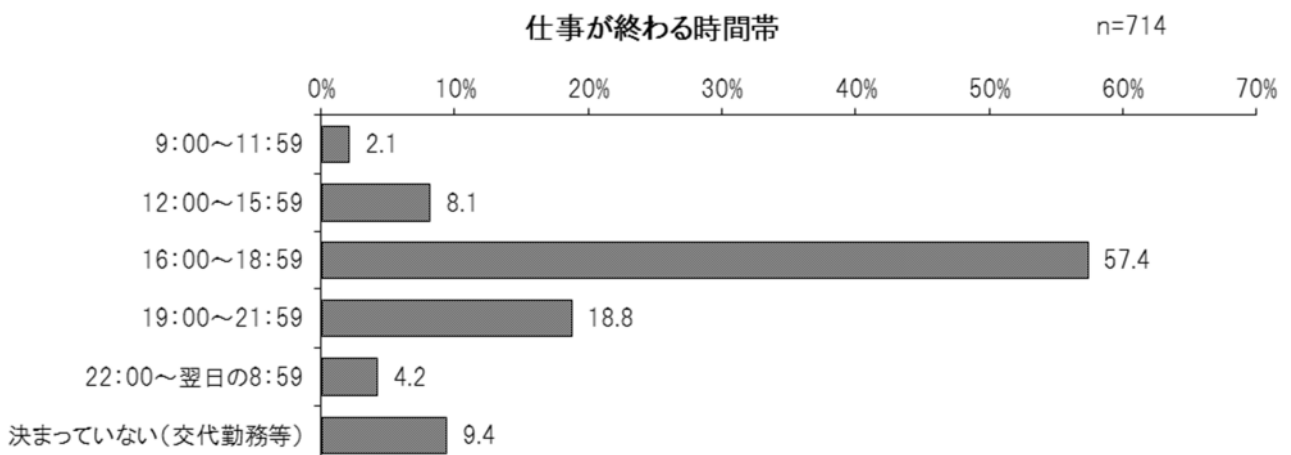
子の年齢別に親の1日の就労時間をみると、「8時間以上」と回答した人では、小学生の子を持つ世帯の割合が25.6%と最も高く、次いで20歳以上の子を持つ世帯の割合が19.3%の順となっている。



問 22-D

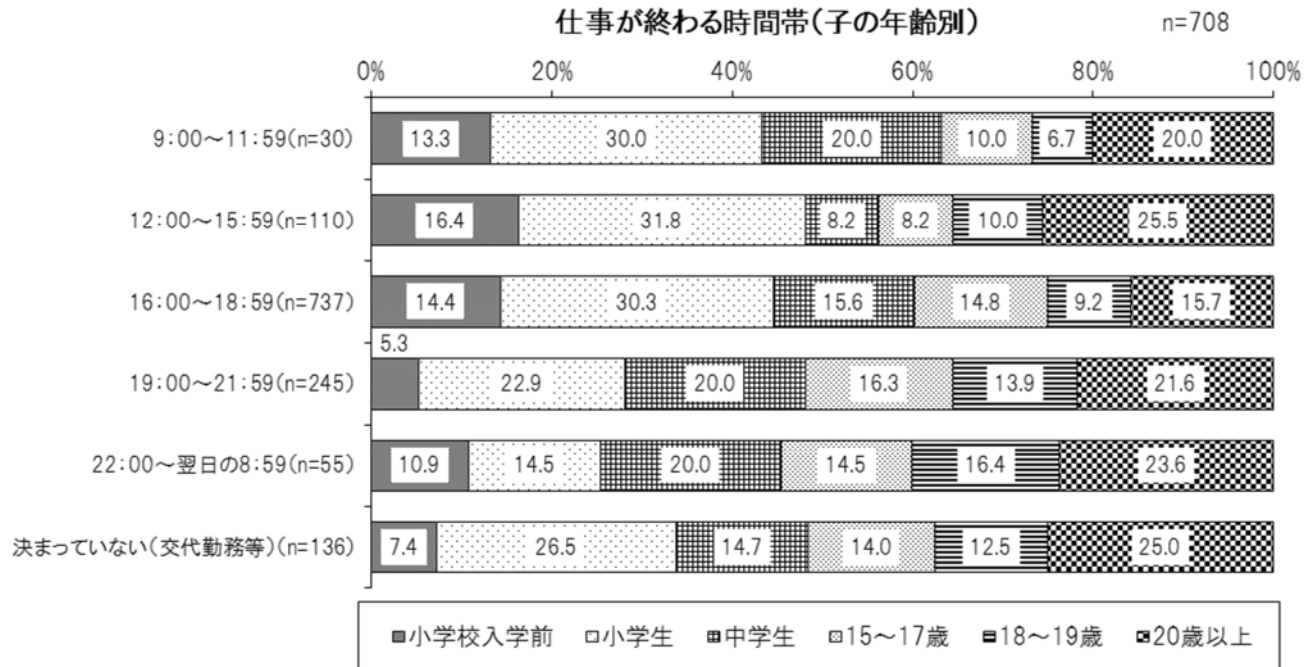
現在「2 仕事についている」とお答えになった方について、ふだん仕事が終わる時間は次のどれにあたりますか。  
(複数の仕事をしている場合は遅い方の終了時間をお答えください)

仕事が終わる時間帯は、「16:00~18:59」と回答した人の割合が57.4%と最も高く、次いで「19:00~21:59」が18.8%、「決まっていない(交代勤務等)」が9.4%、「12:00~15:59」が8.1%の順となっている。



①子の年齢別

子の年齢別に親の仕事が終わる時間帯をみると、「16：00～18：59」と回答した人では、小学生の子を持つ世帯の割合が30.3%と最も高く、次いで20歳以上の子を持つ世帯の割合が15.7%の順となっている。

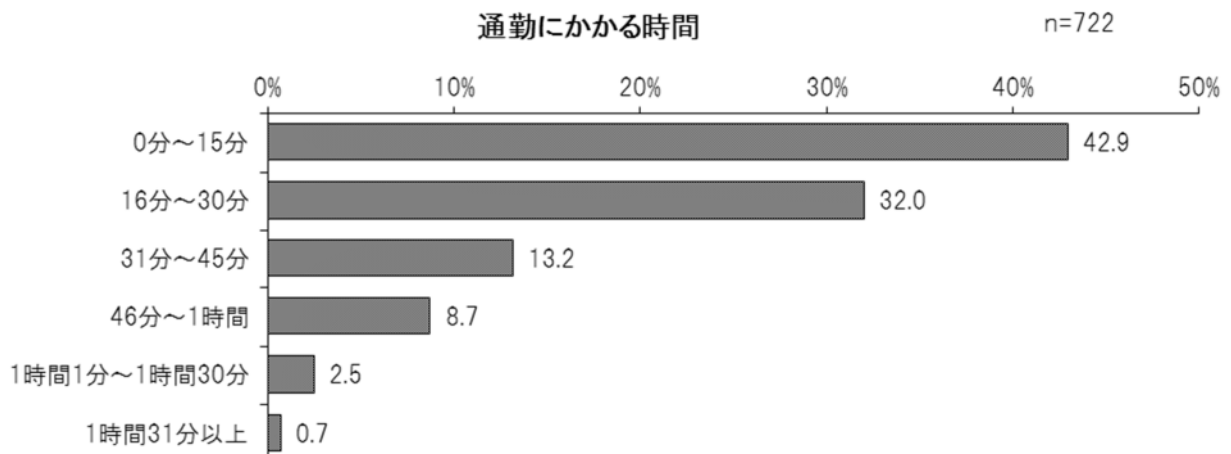


問 22-E

現在「2 仕事についている」とお答えになった方について、通勤にかかる時間はどの程度ですか。

(複数の仕事をしている場合は合計の通勤時間をお答えください)

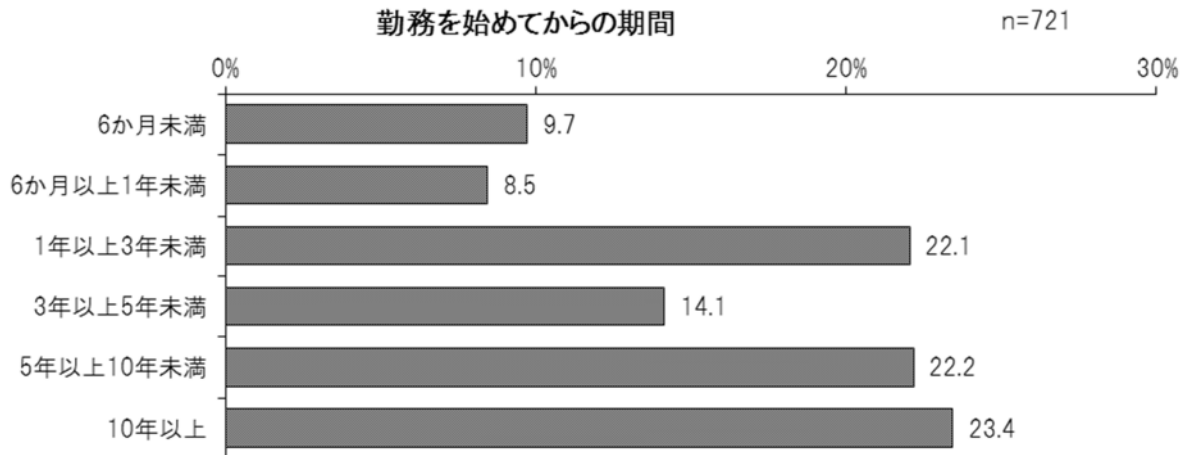
通勤にかかる時間は、「0分～15分」と回答した人の割合が42.9%と最も高く、次いで「16分～30分」が32.0%、「31分～45分」が13.2%の順となっている。



問 22-F

現在「2 仕事についている」とお答えになった方について、勤務を始めてからの期間はどの程度ですか。  
 (複数の仕事をしている場合は最も収入の多いものについてお答えください)

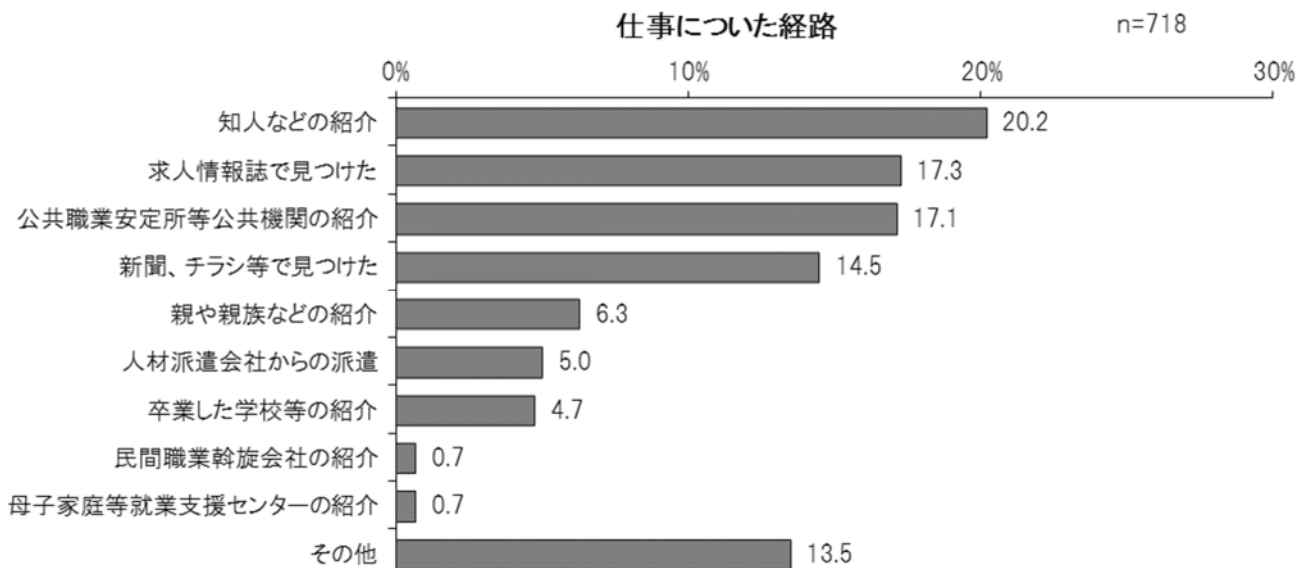
勤務を始めてからの期間は、「10 年以上」と回答した人の割合が 23.4%と最も高く、次いで「5 年以上 10 年未満」が 22.2%、「1 年以上 3 年未満」が 22.1%の順となっている。



問 22-G

現在「2 仕事についている」とお答えになった方について、その仕事についた経路はどのようなものですか。  
 (複数の仕事をしている場合は最も収入の多いものについてお答えください)

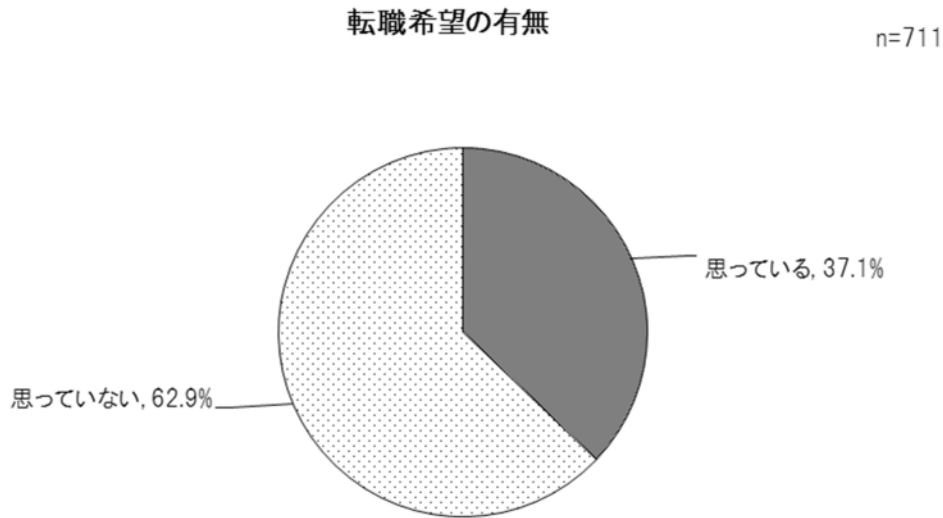
仕事についた経路は、「知人などの紹介」と回答した人の割合が 20.2%と最も高く、次いで「求人情報誌で見つけた」が 17.3%、「公共職業安定所等公共機関の紹介」が 17.1%、「新聞、チラシ等で見つけた」が 14.5%の順となっている。



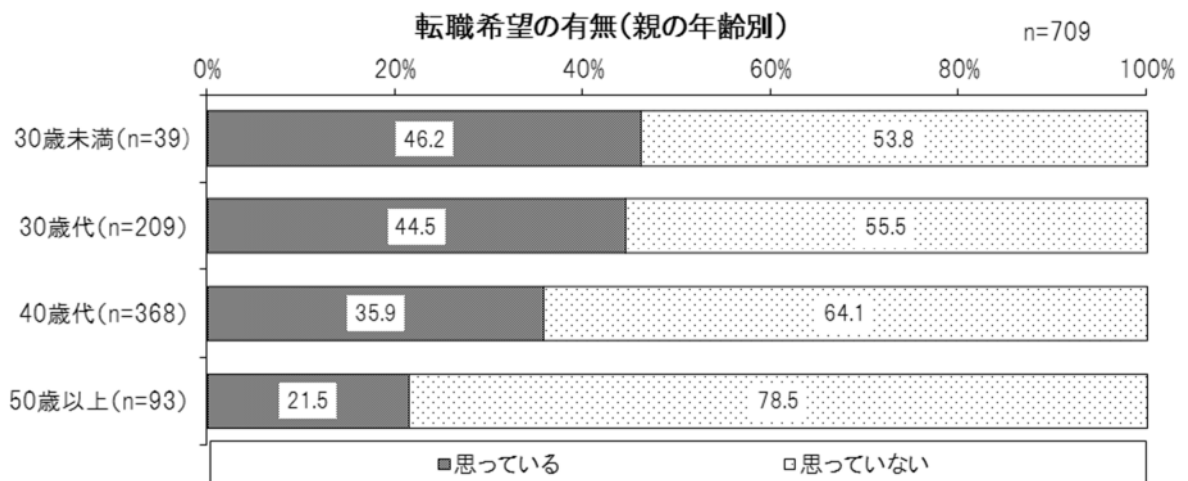
**問 23**

あなたは現在の仕事をかわりたいと思っていますか。

転職希望の有無は、仕事をかわりたいと「思っている」と回答した人の割合が 37.1%となっている。一方で、仕事をかわりたいと「思っていない」と回答した人の割合が 62.9%となっている。

**①親の年齢別**

親の年齢別に転職希望の有無をみると、仕事をかわりたいと「思っている」と回答した人の割合は、30歳未満が 46.2%と最も高く、次いで 30歳代が 44.5%の順となっている。一方で仕事をかわりたいと「思っていない」と回答した人の割合は、50歳以上が 78.5%と最も高く、次いで 40歳代が 64.1%の順となっている。

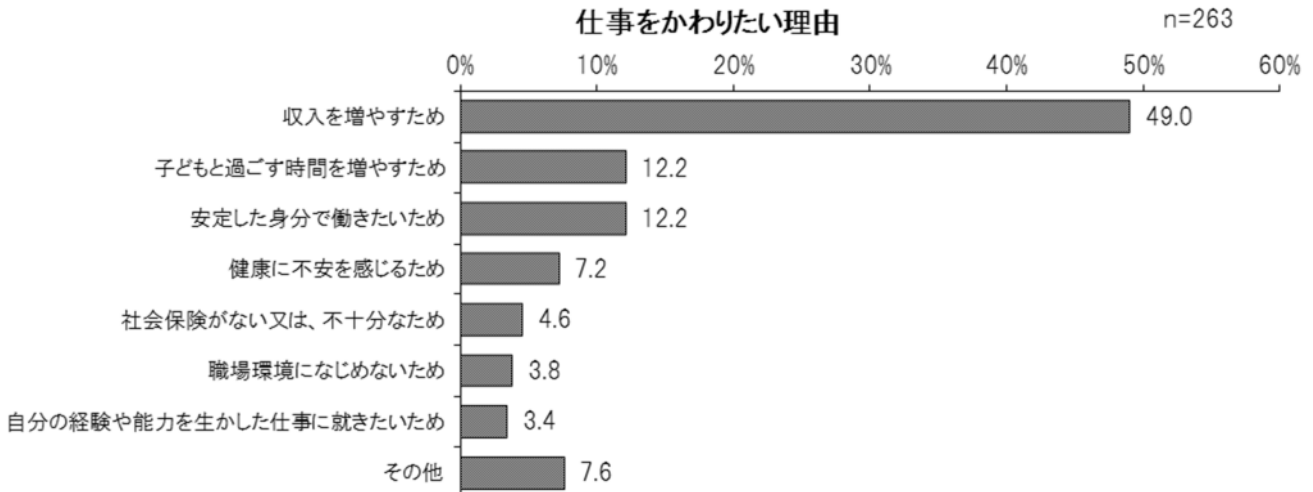




問 23-A

「1 思っている」と答えられた方について、主な理由を1つお答えください。

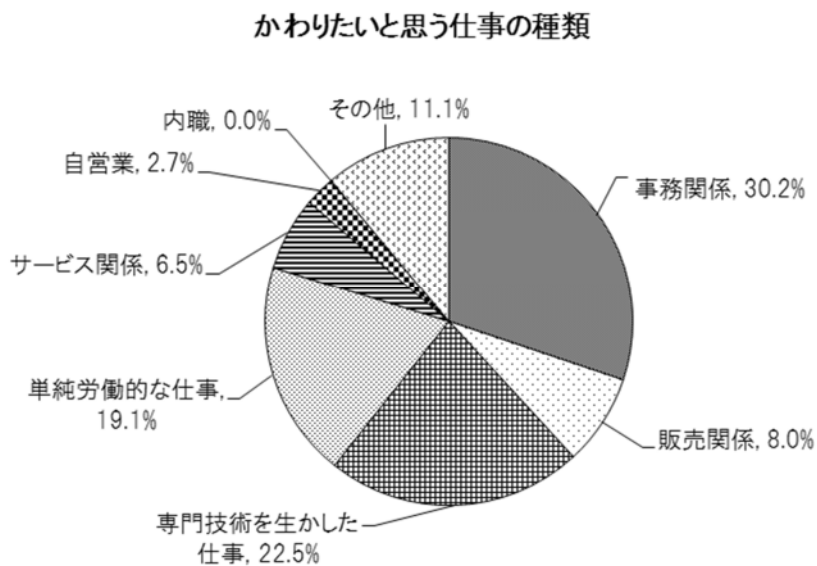
仕事をかわりたい理由は、「収入を増やすため」と回答した人の割合が49.0%と最も高く、次いで「子どもと過ごす時間を増やすため」、「安定した身分で働きたいため」がそれぞれ12.2%の順となっている。



問 23-B

「1 思っている」と答えられた方について、かわりたいと思う仕事を1つお選びください。

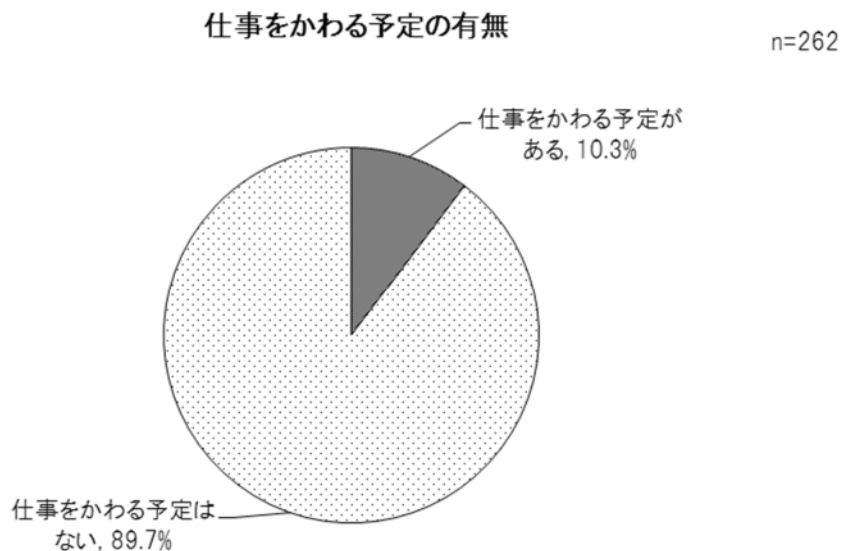
かわりたいと思う仕事の種類は、「事務関係」と回答した人の割合が30.2%と最も高く、次いで「専門技術を生かした仕事」が22.5%、「単純労働的な仕事」が19.1%の順となっている。



問 23-C

「1 思っている」と答えられた方について、実際に、仕事をかわる予定はありますか。

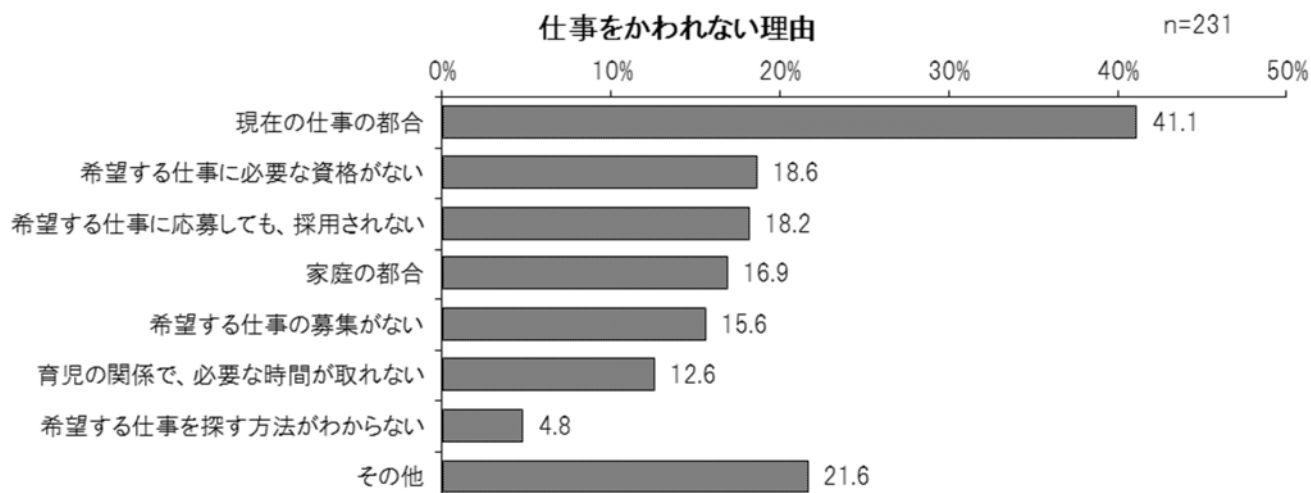
仕事をかわる予定の有無は、「仕事をかわる予定がある」と回答した人の割合が 10.3%となっている。一方で、「仕事をかわる予定はない」と回答した人の割合が 89.7%となっている。



問 23-D

問 23-C で「2 仕事をかわる予定はない」とお答えになったかたについて、仕事をかわれない理由はなんですか。主なものから 2 つ以内でお答えください。

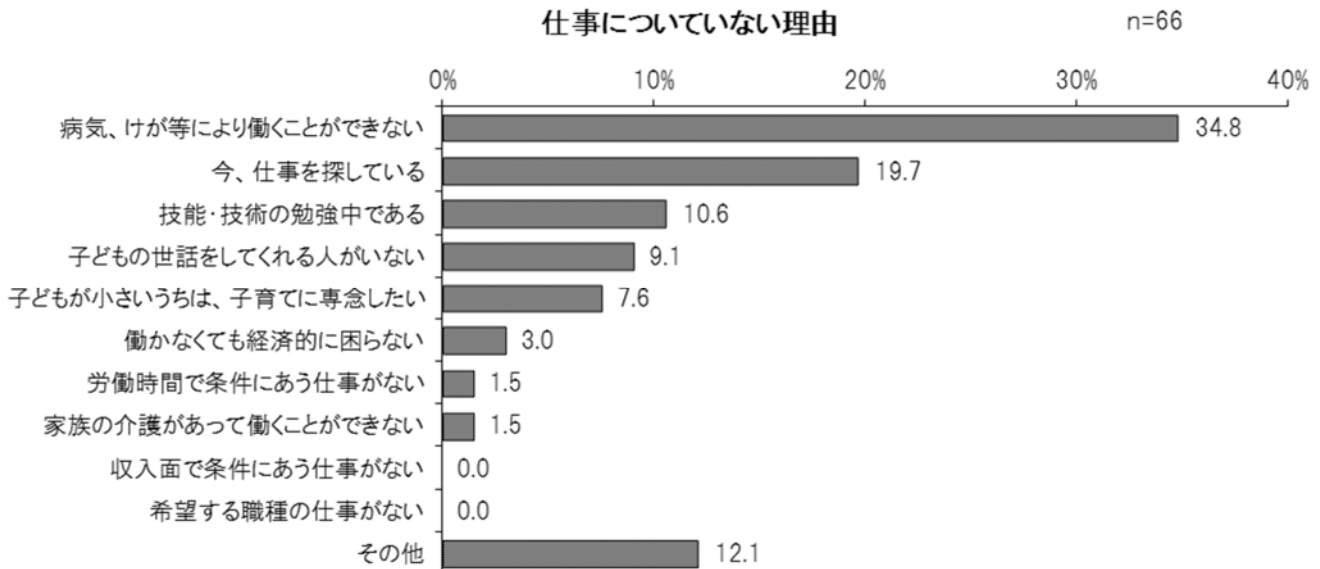
仕事をかわれない理由は、「現在の仕事の都合」と回答した人の割合が 41.1%と最も高く、次いで「希望する仕事に必要な資格がない」が 18.6%、「希望する仕事に応募しても、採用されない」が 18.2%の順となっている。



問 24-A

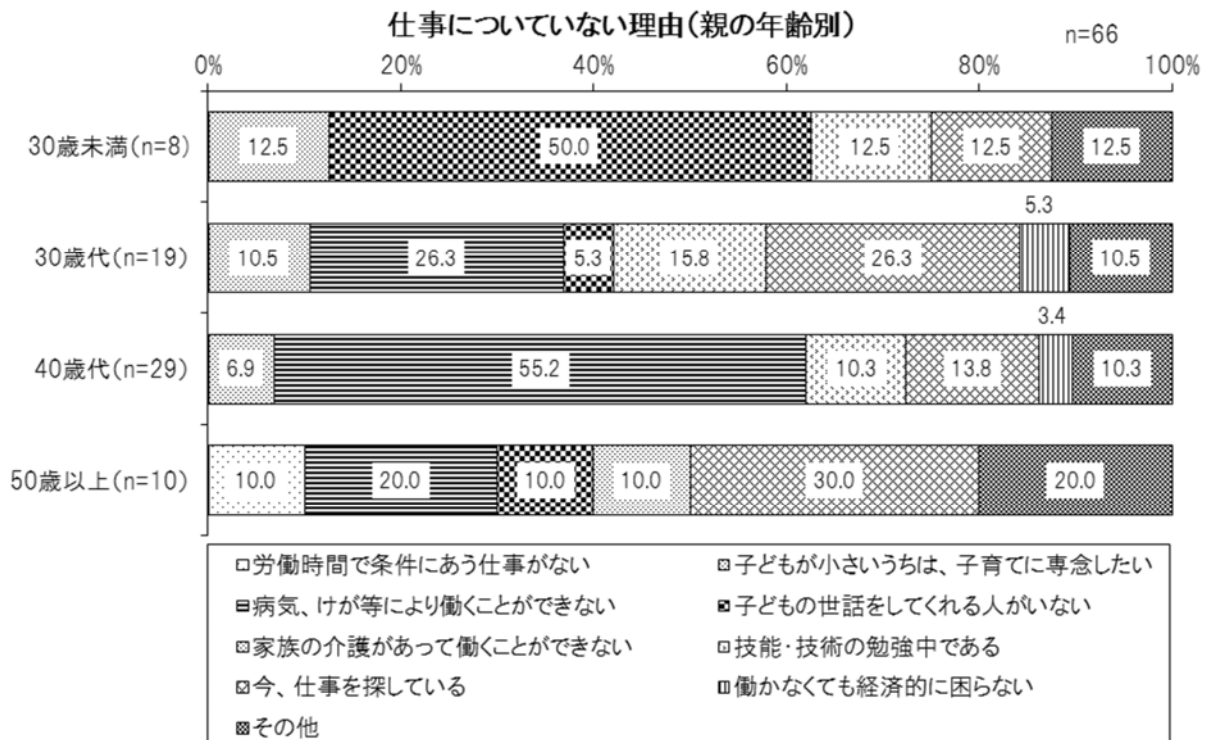
問 21 で現在「1 仕事についていない」と答えられた方のみお答えください。  
仕事についていない主な理由はなんですか。1つお答えください。

仕事についていない理由は、「病気、けが等により働くことができない」と回答した人の割合が 34.8%と最も高く、次いで「今、仕事を探している」が 19.7%、「技能・技術の勉強中である」が 10.6%、「子どもの世話をしてくれる人がいない」が 9.1%の順となっている。



①親の年齢別

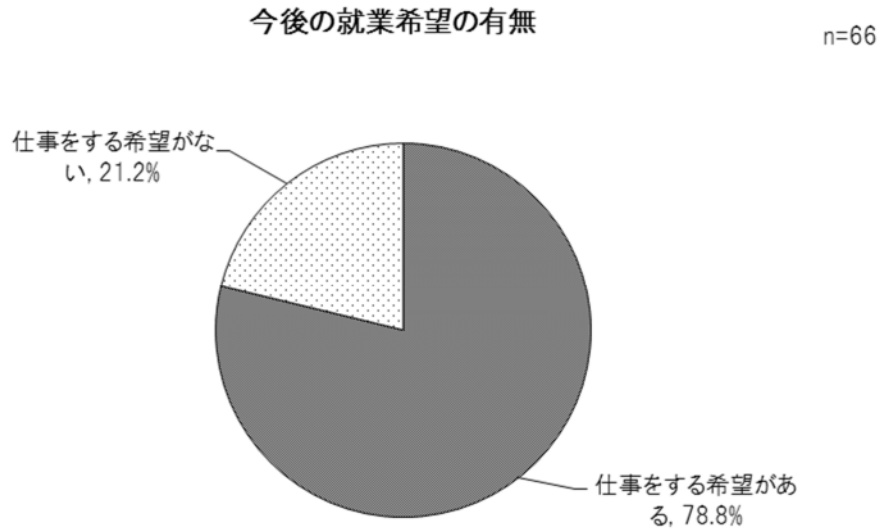
親の年齢別に仕事についていない理由をみると、「病気、けが等により働くことができない」と回答した人の割合は、40歳代が 55.2%と最も高く、次いで 30歳代が 26.3%の順となっている。また、「今、仕事を探している」と回答した人の割合は、50歳以上が 30.0%と最も高くなっている。



問 24-B

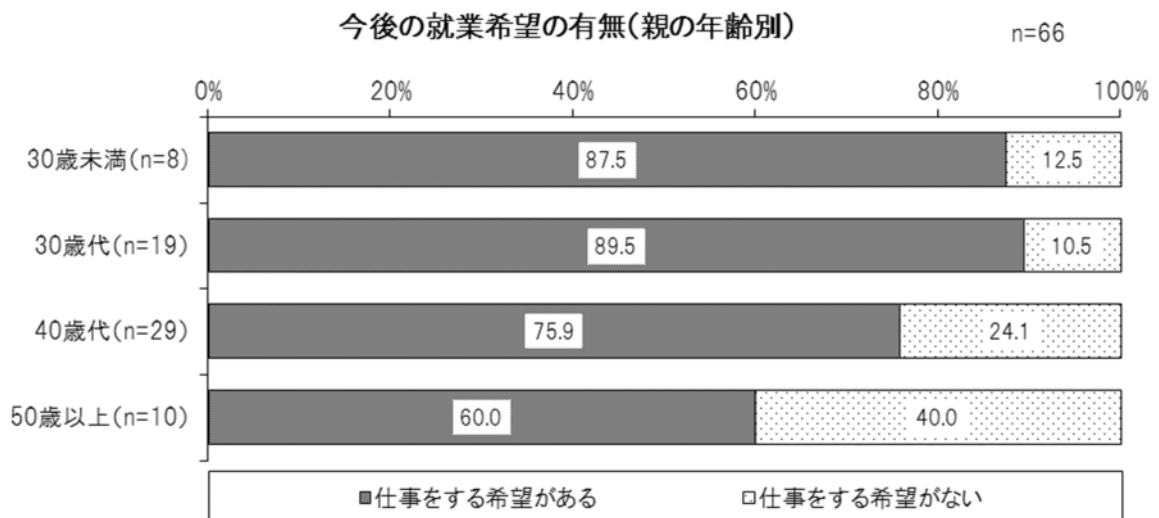
問 21 で現在「1 仕事についていない」と答えられた方のみお答えください。  
 今後、仕事をする希望がありますか。

現在、仕事についていない人で、今後の就業希望の有無は、「仕事をする希望がある」と回答した人の割合が 78.8%となっている。一方で、「仕事をする希望がない」と回答した人の割合が 21.2%となっている。



①親の年齢別

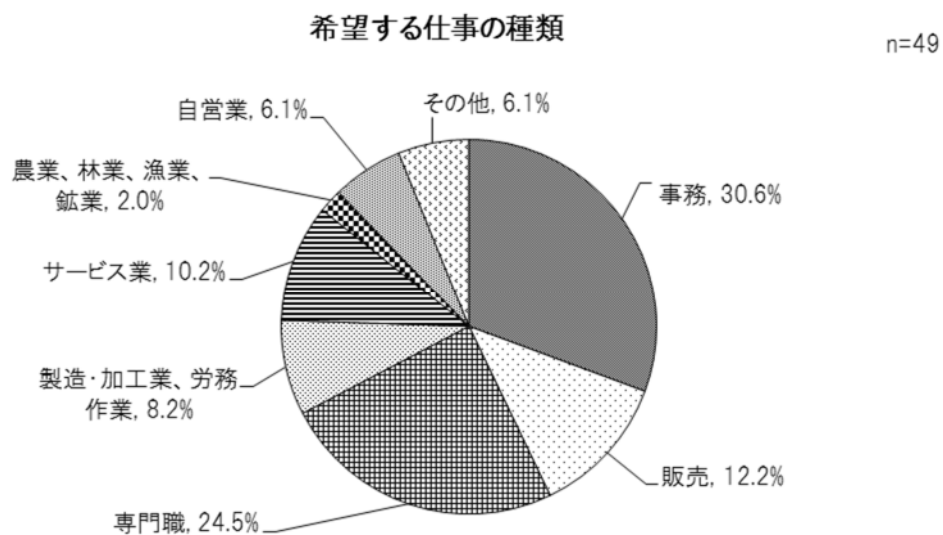
親の年齢別に就業希望の有無をみると、「仕事をする希望がある」と回答した人の割合は、30歳代が 89.5%と最も高く、次いで 30 歳未満が 87.5%の順となっている。一方で「仕事をする希望がない」と回答した人の割合は、50 歳以上が 40.0%と最も高くなっている



問 24-C

問 24-Bで「1 仕事をする希望がある」とお答えになった方について、どのような仕事を希望しますか。

希望する仕事の種類は、「事務」と回答した人の割合が 30.6%と最も高く、次いで「専門職」が 24.5%、「販売」が 12.2%の順となっている。



問 25

あなたは、特技、免許、資格などをお持ちですか。現在お持ちのものすべてについて下のA欄の番号を○で囲んでください。また、今後仕事のために身につけたい特技、免許、資格などがありましたら、そのすべてについて、下のB欄の番号を○で囲んでください。

現在、持っている特技、免許、資格は、「自動車運転」と回答した人の割合が69.7%と最も高く、次いで「簿記・珠算」が25.4%、「パソコン」が15.5%の順となっている。

また、今後、身につけたい特技、免許、資格は、「パソコン」と回答した人の割合が31.0%と最も高く、次いで「医療事務」が19.3%、「外国語」が15.7%、「介護福祉士」が12.2%の順となっている。一方で、「特になし」と回答した人の割合は23.1%となっている。

現在持っている特技、免許、資格 n=714

今後身につけたい特技、免許、資格 n=451

